事　業　報　告　書

地場産業障がい者就労促進事業委託業務

（地域活性化雇用創造プロジェクト事業）

北海道保健福祉部福祉局障がい者保健福祉課社会参加グループ

INDEX

Ⅰ　業務概要

1 業務概要　3

Ⅱ　業務概要

(1)(2) 業務概要　5

調査実施概要・回答事業所プロフィール　6

調査結果　8

使用調査票　23

事前調査に基づく訪問事業所一覧　26

アウトプット訪問記録　28

(3) 障がい者福祉サービス事業所等の選定　30

(4) マッチングのための支援方法　31

(5)(6) 正社員雇用の創出・定義、就労支援のための相談サポート　32

Ⅲ　事業の成果・効果

(1) 直接的成果　34

水産関係就労(採用) 事例

(2) 間接的効果　39

事例報告会概要

Ⅳ　事業の波及資料

(1) 新聞記事掲載　読売新聞　令和元年（2019年）10月24日掲載　48

(2) 新聞記事掲載　北海道新聞　令和2年（2020年）1月12日掲載　49

(3) 特設HP掲載　50

I

業　務　概　要

1　業務概要

(1) 業務目的

水福連携など福祉と地場産業との連携を促進し、人手不足が深刻な地域の水産加工業をはじめとした地場産業において障がいのある方の就労を促進することにより、良質で安定的な正社員雇用の創出及び定着を図る。

(2) 業務内容

①コーディネーター派遣による地場産業と障害福祉サービス事業者等とのマッチング支援水産加工業をはじめとした地場産業にコーディネーターを派遣し、障害福祉サービス事業者等とマッチングを支援し、障がい者雇用を促進する。

②受入事業者に対する障がい者の就労継続支援のための相談サポート受入事業者を対象に、障がい者を継続して雇用するためのノウハウ等をアドバイスし、障がいのある方の就労継続を支援する。

③事例報告会の開催
関係事業者、障がい者の就労支援機関などを対象とした事例報告会を開催し、事業成果の浸透を図る。

(3) 成果目標

①アウトプット目標（成果目標）：支援事業者数50社以上

②アウトカム目標（成果目標）：良質な正社員就業者5名以上

Ⅱ

事　業　概　要

2　事業概要

(1)「求人・就労希望」に関する情報の交流促進

・地場産業側にある求人ニーズを把握し、的確に障害福祉サービス事業所（就労希望の障がい者）に提供。また、地域内の障がい者就労希望者の情報を、的確に地場産業側に提供する。

・地域内の障がい福祉サービス事業所においては、新たな就労機会として、就労希望の障がい者に対し、重点地場産業への「見学」、「試験就労」などを推進する。

・これらを通じ、また、障がい者就労に係るコーディネーターの活動により、地場産業への障がい者の「試験的雇用」機会を創出し、さらに「正規就業」を促進する。

(2)　支援対象企業（地場産業側）の選定

①予備調査の実施

オホーツク・宗谷地域の漁協、漁業生産組合、水産関連・水産加工関連企業に対して求人の有無、障がい者雇用の可能性などについて郵送アンケートを実施。

回収状況：依頼件数 208事業所、回答件数 50事業所、回答率 24％

【予備調査報告は　6Pから】

②支援事業所の選定

上記の予備調査から「障がい者雇用の可能性」が見込まれる事業所を絞り込みを実施。

アウトプット：支援事業者　83社

【アウトプット訪問報告は　28Pから】

Ⅰ　調査実施概要・回答事業所プロフィール

①調査対象：オホーツク総合振興局、宗谷総合振興局の沿岸の漁業団体、水産加工事業所
②調査方法：郵送調査法（FAXによる回答も併用）
③調査時期：2019年9月
④回収状況：依頼件数 208事業所、回答件数 50事業所、回答率 24.0%

■　市町村別依頼数・回答数

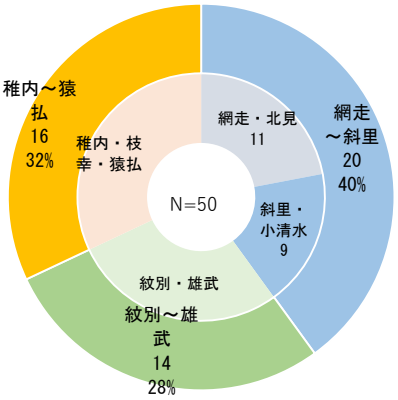
		依頼数内訳						回収状況	
		漁業協同組合	水産加工協同組合	漁業生産組合	水産加工業者	合計		回収数	回収率
オホーツク総合振興局	網走市	2	1	0	25	121	28	7	25.0%
	北見市	2	0	0	12		14	4	28.6%
	紋別市	1	1	0	35		37	4	10.8%
	斜里町・小清水町	2	0	7	7		16	9	56.3%
	佐呂間町	1	0	0	6		7	1	14.3%
	遠軽町	0	0	0	2		2	0	0.0%
	湧別町	1	0	0	11		12	1	8.3%
	興部町	1	0	0	5		6	1	16.7%
	雄武町	1	1	0	18		20	7	35.0%
宗谷総合振興局	稚内市	2	0	0	31	61	33	7	21.2%
	猿払村	1	0	0	5		6	2	33.3%
	浜頓別町	1	0	0	6		7	1	14.3%
	枝幸町	1	0	0	19		20	6	30.0%
総計		16	3	7	182	208		50	24.0%

注）網走の1企業が「小清水事業所」で回答したため、その分は斜里町と合算している。

（3）エリア別回答件数

網走市以東の「網走～斜里」（20事業所）が4割を占め、オホーツク沿海北部の「稚内～猿払」（16事業所）、オホーツク沿海中央部の「紋別～雄武」（14事業所）が次ぐ。

■　エリア別回答件数（件、%）



（4）回答事業所の従業員構成

オホーツク沿海部の水産関係事業所の従業員数は、「正社員」が平均14.5人だが、10人未満の事業所が半数（28事業所）を占める。また、「網走～斜里」エリアの平均正社員数は他の2エリアの半分程度である。
正社員に「準・契約社員、パート・アルバイト」を加えた一般雇用合計は平均23.9人である。

その他、技能実習生（42%の事業所で受入れ：受入れ事業所では平均18.1人／全事業所ベースでは7.8人）と季節雇用者（平均5.2人）を合わせ、オホーツク沿海部の水産関連事業所では1事業所あたり、平均36.8人が就業している。

■　エリア・正社員規模別の従業者構成

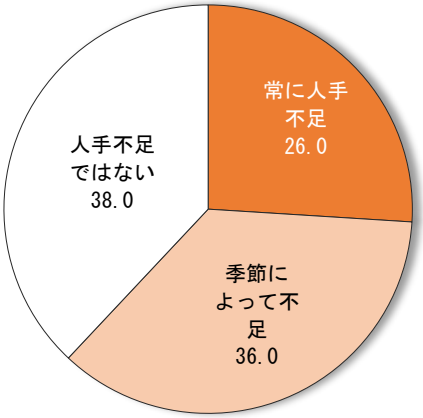
（件、人、%）		サンプル数	①正社員	②準・契約社員	③パート・アルバイト	①～③の計	④技能実習生 ④A全事業所での平均値	④Aいる事業所の割合	④Bいる事業所だけでの平均人数	⑤その他臨時（季節）雇用者	総計（①～③＋④A＋⑤）
全体		50	14.5人	1.9人	7.6人	23.9人	7.8人	42.0%	18.1人	5.2人	36.8人
地域	網走～斜里	20	9.3人	1.9人	7.5人	18.7人	2.4人	10.0%	23.5人	1.9人	22.9人
	紋別～雄武	14	17.0人	1.9人	8.1人	27.0人	12.9人	57.1%	22.6人	9.8人	49.7人
	稚内～猿払	16	18.9人	1.9人	7.1人	27.9人	10.1人	68.8%	13.8人	5.3人	43.3人
正社員	1～4人	17	2.4人	0.7人	2.1人	5.1人	1.1人	23.5%	4.5人	3.6人	9.7人
	5～9人	11	7.2人	0.9人	6.1人	14.2人	8.5人	54.5%	15.5人	3.2人	25.8人
	10～19人	11	13.6人	1.3人	7.9人	22.7人	7.2人	36.4%	19.8人	4.5人	34.4人
	20～49人	8	32.4人	7.1人	22.5人	62.0人	15.8人	62.5%	25.2人	8.6人	86.4人
	50人以上	2	90.5人	0.0人	0.5人	91.0人	32.0人	100.0%	32.0人	20.0人	143.0人
	無回答	1	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0%	0.0人	0.0人	0.0人

Ⅱ　調査結果

問1　貴事業所の人手充足状況は次のどれですか。

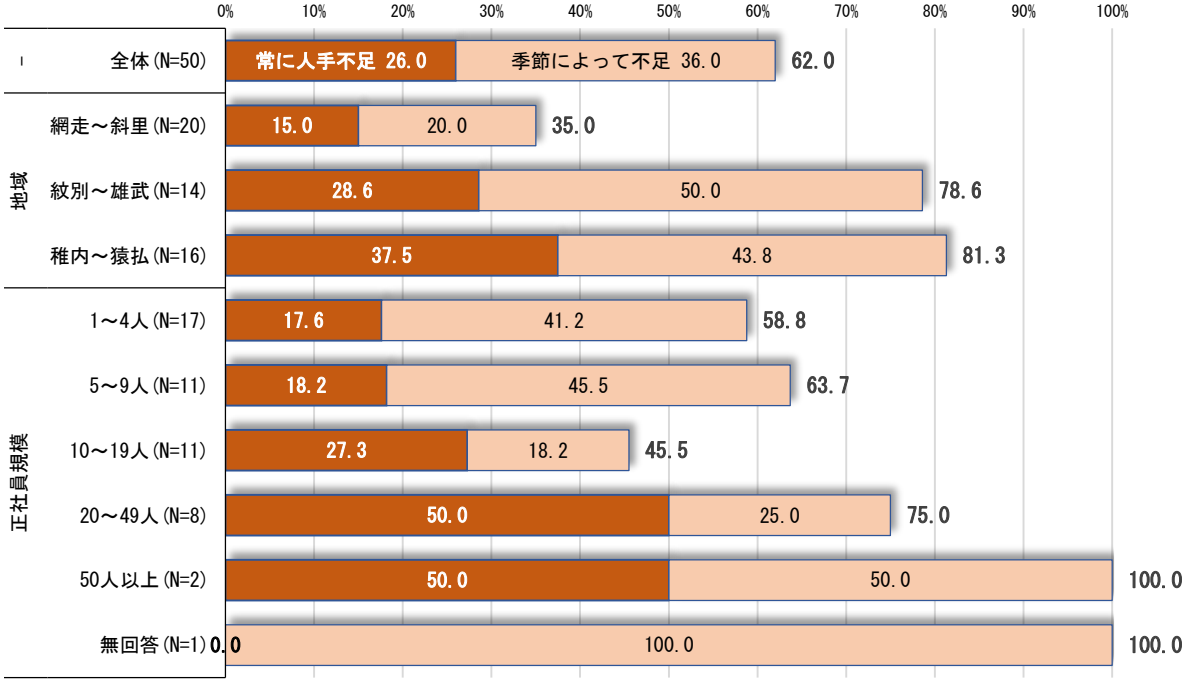
- ¼の事業所で「常に人で不足」(26%)としており、これに「季節によって不足」(36%)を合わせると6割強が人手不足となっている。
- 「常に人手不足」の割合は、《稚内～猿払エリア》で38%と最も多く、これに《紋別～雄武エリア》の29%が次いでいる。
- 《網走～斜里エリア》での「常に不足」の割合は15%で、オホーツク沿岸では相対的に人手不足感が弱い。

■　人手充足状況



(%)		サンプル数	常に人手不足	季節によって不足する	人手不足ではない
全体		50	26.0	36.0	38.0
地域	網走～斜里	20	15.0	20.0	65.0
	紋別～雄武	14	28.6	50.0	21.4
	稚内～猿払	16	37.5	43.8	18.8
正社員	1～4人	17	17.6	41.2	41.2
	5～9人	11	18.2	45.5	36.4
	10～19人	11	27.3	18.2	54.5
	20～49人	8	50.0	25.0	25.0
	50人以上	2	50.0	50.0	0.0
	無回答	1	0.0	100.0	0.0

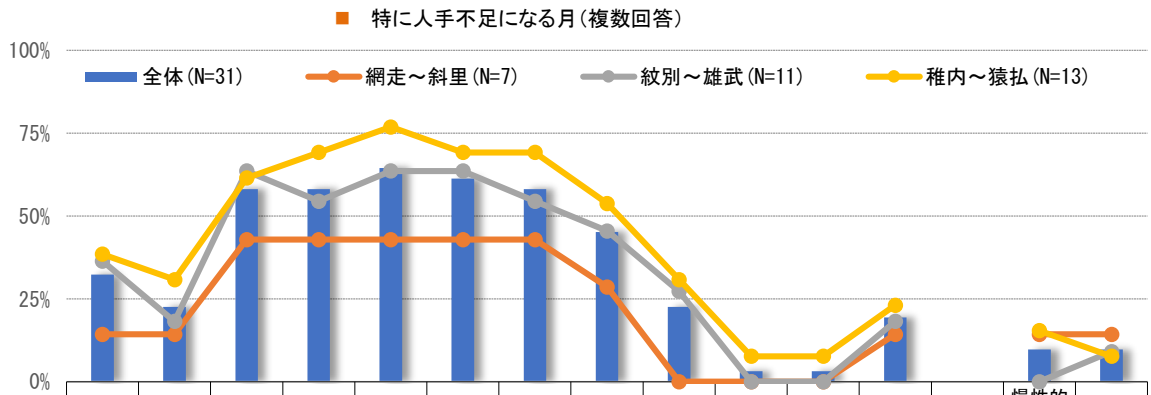
■　エリア・正社員人数別の人手充足状況



Ⅱ　調査結果

補問１ 【問１で１．２に〇の方に】特に人手が不足するのは何月ですか。（複数可）

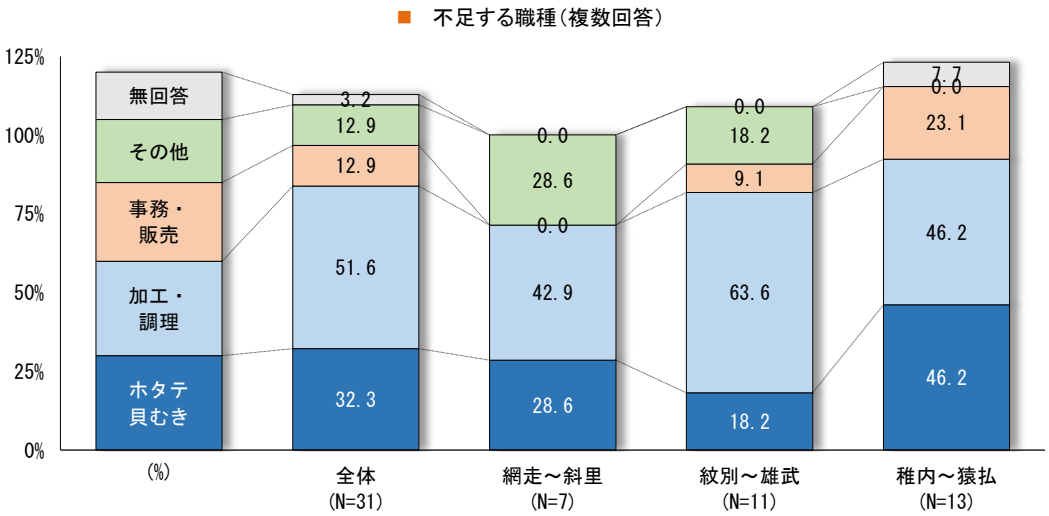
- 「常に、又は季節によって人で不足」を訴える事業所で、特に人手不足が発生する時期は、下図のように6月～11月となっている。
- この傾向は、どのエリアでも共通している。



	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月		慢性的に	無回答
全体（N=31）	32.3	22.6	58.1	58.1	64.5	61.3	58.1	45.2	22.6	3.2	3.2	19.4		9.7	9.7
網走～斜里（N=7）	14.3	14.3	42.9	42.9	42.9	42.9	42.9	28.6	0.0	0.0	0.0	14.3		14.3	14.3
紋別～雄武（N=11）	36.4	18.2	63.6	54.5	63.6	63.6	54.5	45.5	27.3	0.0	0.0	18.2		0.0	9.1
稚内～猿払（N=13）	38.5	30.8	61.5	69.2	76.9	69.2	69.2	53.8	30.8	7.7	7.7	23.1		15.4	7.7

補問２ 【問１で１．２に〇の方に】不足しているのは、どのような職種（具体的な仕事内容）ですか。いくつか、具体的にお書きください。

- 同様に、不足する仕事内容をみると、下図のように半数は「加工・調理」（52%）を挙げ、これに「ホタテの貝むき」（32%）が次いでいる。
- また、僅かではあるが「事務・販売職」（13%）も不足職種になっている。
- エリア別では《紋別～雄武エリア》ではほとんどが「加工・調理」（64%）部門が占めるが、《稚内～猿払エリア》では「ホタテの貝むき」（46%）が多い。



※その他は「単に水産物製造業」、「単純工」、「漁夫」など

Ⅱ　調査結果

■　特に人手不足になる月（複数回答）

(%)		サンプル数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月に関わらず慢性的に	無回答
全体		31	32.3	22.6	58.1	58.1	64.5	61.3	58.1	45.2	22.6	3.2	3.2	19.4	9.7	9.7
地域	網走～斜里	7	14.3	14.3	42.9	42.9	42.9	42.9	42.9	28.6	0.0	0.0	0.0	14.3	14.3	14.3
	紋別～雄武	11	36.4	18.2	63.6	54.5	63.6	63.6	54.5	45.5	27.3	0.0	0.0	18.2	0.0	9.1
	稚内～猿払	13	38.5	30.8	61.5	69.2	76.9	69.2	69.2	53.8	30.8	7.7	7.7	23.1	15.4	7.7
正社員	1～4人	10	30.0	30.0	60.0	60.0	60.0	50.0	50.0	40.0	20.0	0.0	0.0	30.0	0.0	10.0
	5～9人	7	28.6	28.6	85.7	85.7	85.7	85.7	71.4	57.1	14.3	0.0	0.0	14.3	14.3	0.0
	10～19人	5	20.0	20.0	60.0	60.0	100.0	80.0	80.0	80.0	60.0	20.0	20.0	20.0	0.0	0.0
	20～49人	6	33.3	0.0	16.7	16.7	16.7	33.3	33.3	16.7	0.0	0.0	0.0	16.7	33.3	33.3
	50人以上	2	100.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無回答	1	0.0	0.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
状況	常に人手不足	13	30.8	23.1	53.8	46.2	53.8	46.2	53.8	53.8	30.8	7.7	7.7	15.4	23.1	15.4
	季節によって不足する	18	33.3	22.2	61.1	66.7	72.2	72.2	61.1	38.9	16.7	0.0	0.0	22.2	0.0	5.6
	人手不足ではない	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

■　不足する職種（複数回答）

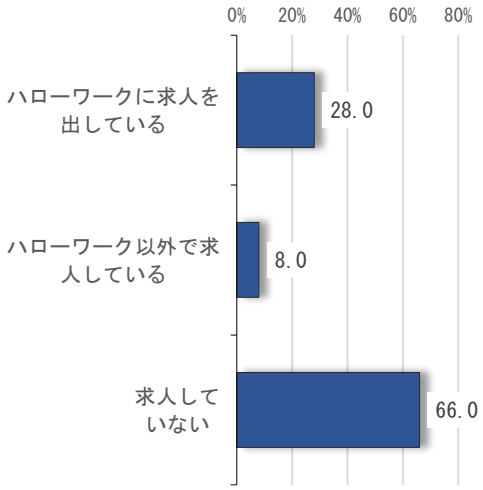
(%)		サンプル数	ホタテ貝むき	加工・調理	事務・販売	その他	無回答
全体		31	32.3	51.6	12.9	12.9	3.2
地域	網走～斜里	7	28.6	42.9	0.0	28.6	0.0
	紋別～雄武	11	18.2	63.6	9.1	18.2	0.0
	稚内～猿払	13	46.2	46.2	23.1	0.0	7.7
正社員	1～4人	10	40.0	30.0	0.0	30.0	0.0
	5～9人	7	71.4	28.6	0.0	0.0	14.3
	10～19人	5	0.0	80.0	40.0	0.0	0.0
	20～49人	6	16.7	66.7	33.3	16.7	0.0
	50人以上	2	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	無回答	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
状況	常に人手不足	13	23.1	69.2	23.1	7.7	0.0
	季節によって不足する	18	38.9	38.9	5.6	16.7	5.6
	人手不足ではない	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

写真：北海道ぎょれんホームページより

問2 【全ての方に】現時点で、貴事業所では「求人・人材募集」を行っていますか。

- 調査実施時点で「ハローワークに求人を出している」（28%）事業所は3割程度で、これ以外の「ハローワーク以外で求人している」（8%）も1割程度ある。
- 全体の2/3は全く「求人していない」（66%）。
- 「ハローワークに求人を出している」割合は《稚内～猿払エリア》で44%と高く、このエリアでは「ハローワーク以外で求人している」（25%）も多い。

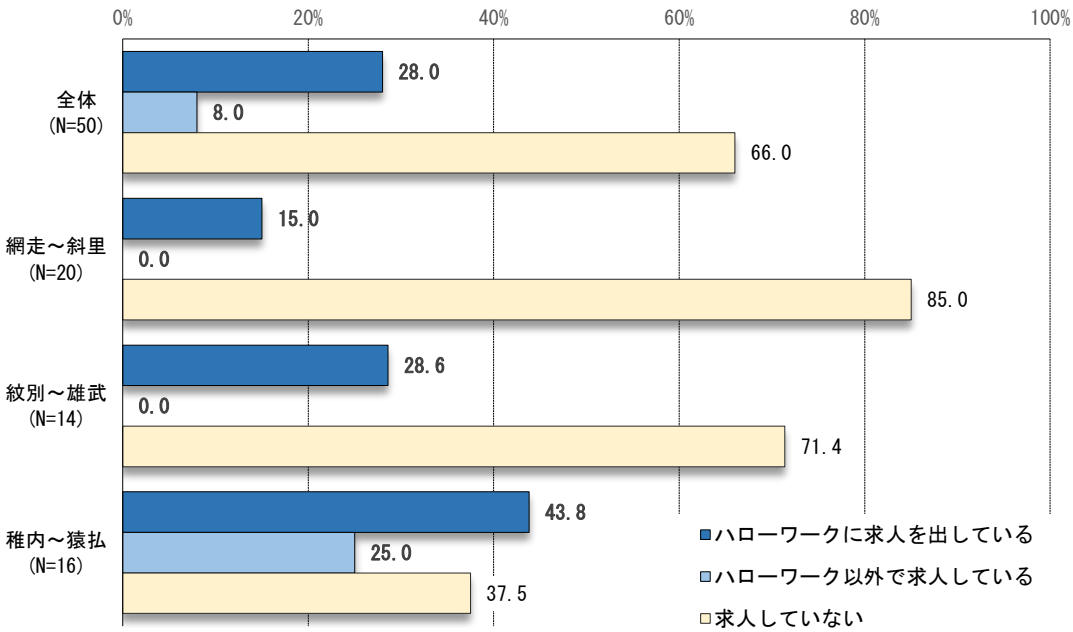
■ 求人状況（複数回答）



ハローワーク以外：新聞・ポスター・知人ルート等

(%)		サンプル数	ハローワークに求人を出している	ハローワーク以外で求人している	求人していない
全体		50	28.0	8.0	66.0
地域	網走～斜里	20	15.0	0.0	85.0
	紋別～雄武	14	28.6	0.0	71.4
	稚内～猿払	16	43.8	25.0	37.5
正社員	1～4人	17	5.9	5.9	88.2
	5～9人	11	27.3	18.2	54.5
	10～19人	11	36.4	0.0	63.6
	20～49人	8	50.0	12.5	50.0
	50人以上	2	100.0	0.0	0.0
	無回答	1	0.0	0.0	100.0
状況	常に人手不足	13	53.8	15.4	38.5
	季節によって不足する	18	27.8	11.1	61.1
	人手不足ではない	19	10.5	0.0	89.5

■ エリア別求人状況（複数回答）

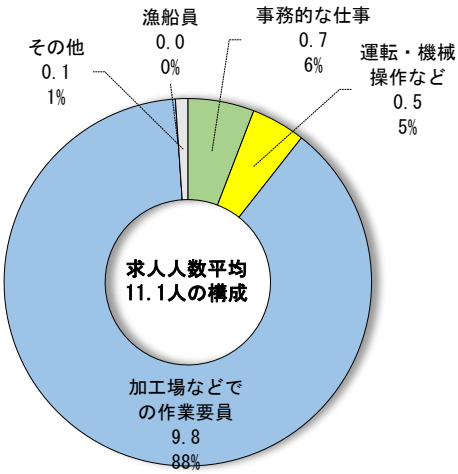


Ⅱ　調査結果

問2補問 【問2で1，2に○の方に】 求人している人数を、次のような職種に分けると、何人ずつになりますか？

- 何らかの方法で求人中の事業所では、1事業所あたり平均11.1人を募集している。
- 最も求人事業所数が多い《稚内～猿払エリア》では1事業所当たり5.6人である。（※《網走～斜里エリアで平均36.3人とかなり求人数が多いが、これは大規模加工所が1事業所含まれる特異な数値である》
- 求人（募集）している職種の構成では、ほとんどが「加工場などでの作業要員」（1事業所あたり計11.1人のうち、平均9.8人を占める）である。
- このように「加工場などでの作業要員」中心の傾向はどのエリアでも共通する。

■ 求人職種の構成



■ 求人職種の構成

	求人している企業数	事務的な仕事		運転・機械操作など		加工場などでの作業要員		漁船員		その他		合計人数（1事業所平均）
		求人している割合	平均求人数	求人している割合	平均求人数	求人している割合	平均求人数	求人している割合	平均求人数	求人している割合	平均求人数	
全体	17	41.2%	0.7人	23.6%	0.5人	76.4%	9.8人	0.0%	0.0人	5.9%	0.1人	11.1人
網走～斜里	3	66.7%	1.0人	33.3%	1.3人	66.6%	34.0人	0.0%	0.0人	0.0%	0.0人	36.3人
紋別～雄武	4	50.0%	0.5人	25.0%	0.3人	50.0%	5.3人	0.0%	0.0人	0.0%	0.0人	6.0人
稚内～猿払	10	30.0%	0.6人	20.0%	0.4人	90.0%	4.4人	0.0%	0.0人	10.0%	0.2人	5.6人

■ 求人職種の構成

(%)		サンプル数	Q2SQ1事務的な仕事						運転・機械操作など						加工場での作業要員					
			0人	1～2人	3～4人	5～9人	10人以上	平均（人）	0人	1～2人	3～4人	5～9人	10人以上	平均（人）	0人	1～2人	3～4人	5～9人	10人以上	平均（人）
全体		17	58.8	35.3	5.9	0.0	0.0	0.65	76.5	11.8	11.8	0.0	0.0	0.53	23.5	29.4	17.6	11.8	17.6	9.82
地域	網走～斜里	3	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	1.00	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	1.33	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	34.00
	紋別～雄武	4	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.50	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.25	50.0	25.0	0.0	0.0	25.0	5.25
	稚内～猿払	10	70.0	20.0	10.0	0.0	0.0	0.60	80.0	10.0	10.0	0.0	0.0	0.40	10.0	30.0	30.0	20.0	10.0	4.40
正社員	1～4人	2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	5.00
	5～9人	5	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.20	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	20.0	20.0	40.0	0.0	20.0	4.80
	10～19人	4	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.50	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.50	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.75
	20～49人	4	0.0	75.0	25.0	0.0	0.0	2.00	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	1.75	25.0	25.0	25.0	0.0	25.0	26.25
	50人以上	2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	12.50
	無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00
状況	常に人手不足	8	62.5	37.5	0.0	0.0	0.0	0.63	75.0	12.5	12.5	0.0	0.0	0.63	12.5	50.0	0.0	0.0	37.5	17.75
	季節によって不足する	7	57.1	28.6	14.3	0.0	0.0	0.71	71.4	14.3	14.3	0.0	0.0	0.57	28.6	0.0	42.9	28.6	0.0	3.43
	人手不足ではない	2	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.50	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.50

(%)		サンプル数	Q2SQ4漁船員						Q2SQ5その他					
			0人	1～2人	3～4人	5～9人	10人以上	平均（人）	0人	1～2人	3～4人	5～9人	10人以上	平均（人）
全体		17	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	94.1	5.9	0.0	0.0	0.0	0.12
地域	網走～斜里	3	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00
	紋別～雄武	4	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00
	稚内～猿払	10	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	90.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.20
正社員	1～4人	2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00
	5～9人	5	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00
	10～19人	4	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.50
	20～49人	4	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00
	50人以上	2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00
	無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00
状況	常に人手不足	8	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	87.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0.25
	季節によって不足する	7	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00
	人手不足ではない	2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00

問3 【全ての方に】貴事業所では、次のような人材を、雇用・受入をしていますか。

（1）外国人技能実習生の受入れ

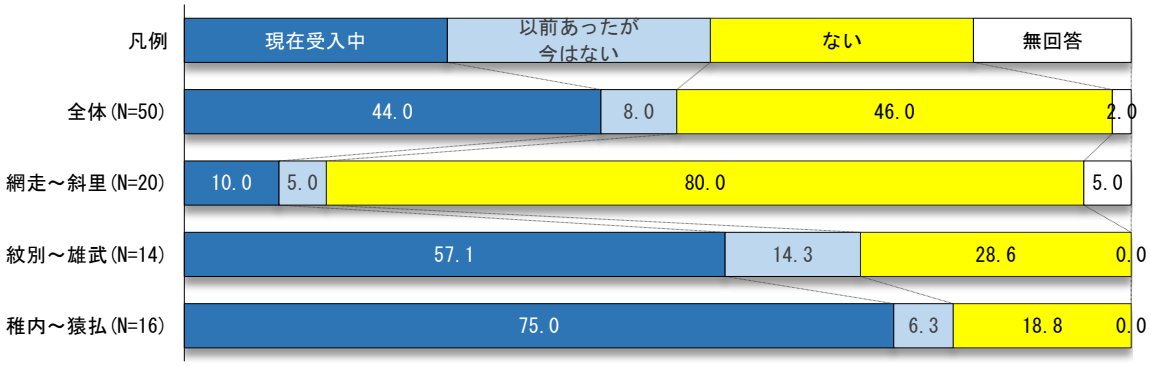
【現在の受入れ】

- 回答50事業所のうち、外国人技能実習生の受入れをしている事業所は半数近くの44%に上る。
- 特に、《稚内～猿払エリア》では75%が技能実習生を受入れている。一方、《網走～斜里エリア》は受入れ率が10%と少ない。

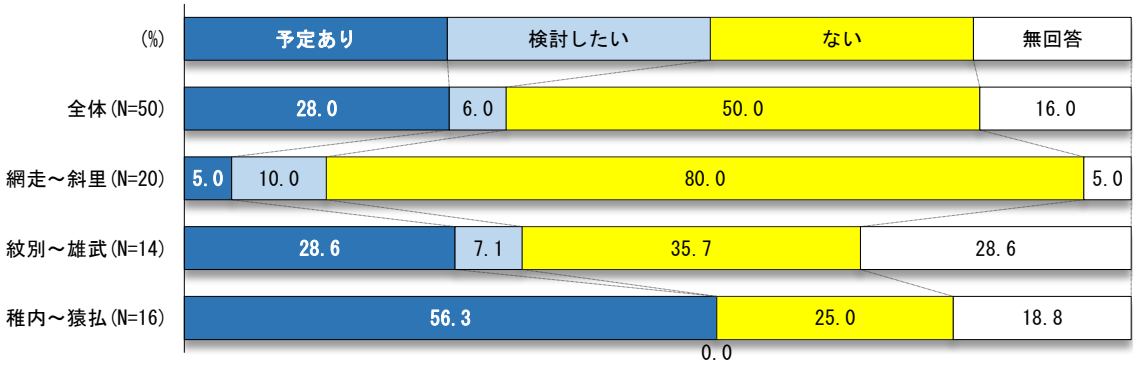
【今後の受入れ意向】

- ここでも、《稚内～猿払エリア》では56%が受入れ意向を示し、《紋別～雄武エリア》も29%と高い。
- 一方、《網走～斜里エリア》での受入れ意向率は5%と、上記2エリアとは大きく異なる。

■ 外国人技能実習生の受入れ状況



■ 今後の外国人技能実習生の受入れ意向



■ 外国人技能実習生の受入れ・今後の受入れ意向

(%)		サンプル数	(1)現在の受入れ状況				(2)今後の受入れ意向			
			現在受入中	以前あったが今はない	ない	無回答	予定あり	検討したい	ない	無回答
全体		50	44.0	8.0	46.0	2.0	28.0	6.0	50.0	16.0
地域	網走～斜里	20	10.0	5.0	80.0	5.0	5.0	10.0	80.0	5.0
	紋別～雄武	14	57.1	14.3	28.6	0.0	28.6	7.1	35.7	28.6
	稚内～猿払	16	75.0	6.3	18.8	0.0	56.3	0.0	25.0	18.8
正社員	1～4人	17	23.5	17.6	52.9	5.9	11.8	11.8	64.7	11.8
	5～9人	11	54.5	0.0	45.5	0.0	45.5	0.0	45.5	9.1
	10～19人	11	36.4	0.0	63.6	0.0	18.2	0.0	63.6	18.2
	20～49人	8	62.5	12.5	25.0	0.0	50.0	12.5	25.0	12.5
	50人以上	2	100.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0
	無回答	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
状況	常に人手不足	13	53.8	7.7	38.5	0.0	38.5	15.4	30.8	15.4
	季節によって不足する	18	66.7	11.1	22.2	0.0	38.9	5.6	33.3	22.2
	人手不足ではない	19	15.8	5.3	73.7	5.3	10.5	0.0	78.9	10.5

問3 【全ての方に】貴事業所では、次のような人材を、雇用・受入をしていますか。

（2）外国人労働者の受入れ

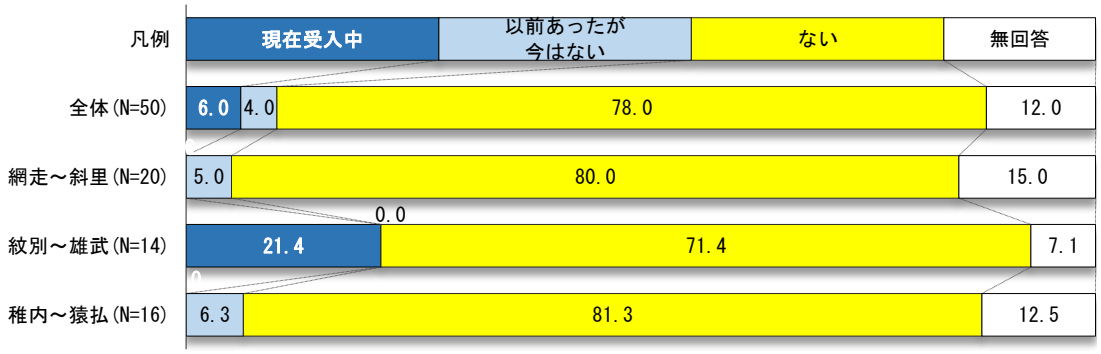
【現在の受入れ】

- 回答50事業所のうち、外国人労働者を雇用中の事業所は6%と少ない。
- 但し、《紋別～雄武エリア》では21%が雇用している。

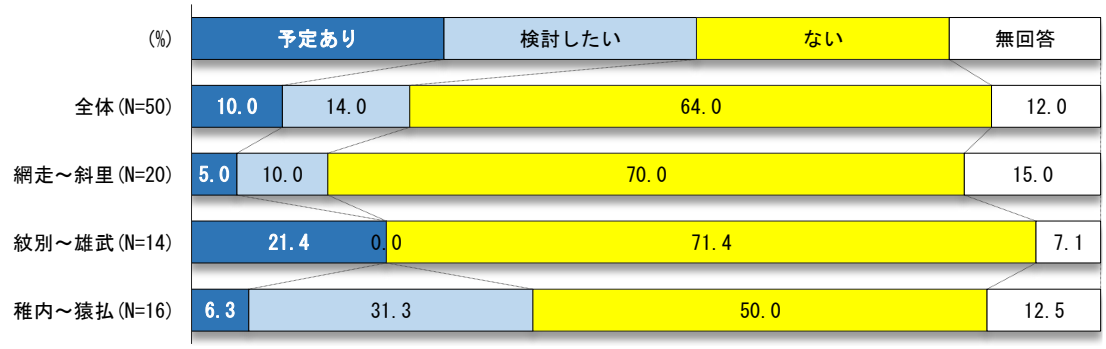
【今後の受入れ意向】

- 沿岸全体では1割が「予定あり」（10%）とし、これに「検討したい」（14%）を加えると、1/4の事業所で外国人労働者の雇用が行われる可能性がある。
- 「予定あり」の割合は《紋別～雄武エリア》で21%と最も高く、他の2エリアは5～6%と少ない。

■ 外国人労働者の受入れ状況



■ 今後の外国人労働者の受入れ意向



■ 外国人労働の受入れ・今後の受入れ意向

（%）		サンプル数	(1)現在の受入れ状況				(2)今後の受入れ意向			
			現在受入中	以前あったが今はない	ない	無回答	予定あり	検討したい	ない	無回答
全体		50	6.0	4.0	78.0	12.0	10.0	14.0	64.0	12.0
地域	網走～斜里	20	0.0	5.0	80.0	15.0	5.0	10.0	70.0	15.0
	紋別～雄武	14	21.4	0.0	71.4	7.1	21.4	0.0	71.4	7.1
	稚内～猿払	16	0.0	6.3	81.3	12.5	6.3	31.3	50.0	12.5
正社員	1～4人	17	0.0	5.9	70.6	23.5	0.0	11.8	64.7	23.5
	5～9人	11	9.1	0.0	81.8	9.1	18.2	9.1	63.6	9.1
	10～19人	11	9.1	0.0	81.8	9.1	9.1	18.2	72.7	0.0
	20～49人	8	0.0	12.5	87.5	0.0	25.0	12.5	62.5	0.0
	50人以上	2	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0
	無回答	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
状況	常に人手不足	13	7.7	7.7	76.9	7.7	15.4	23.1	53.8	7.7
	季節によって不足する	18	5.6	5.6	72.2	16.7	11.1	16.7	55.6	16.7
	人手不足ではない	19	5.3	0.0	84.2	10.5	5.3	5.3	78.9	10.5

問3 【全ての方に】貴事業所では、次のような人材を、雇用・受入をしていますか。

（3）障がい者雇用

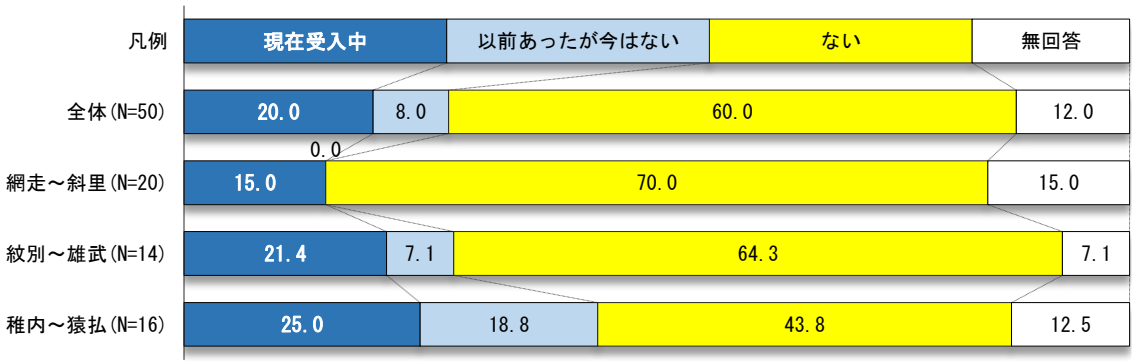
【現在の受入れ】

- 回答50事業所のうち、調査時点で障がい者を雇用している事業所は20%に上っている。雇用事業所率は《稚内～猿払エリア》で25%と最も高く、《紋別～雄武エリア》の21%、《網走～斜里エリア》の15%の順となる。
- 雇用率が最も高い《稚内～猿払エリア》では「以前は（雇用が）あったが、今はいない」（19%）も大きく、以前から障がい者雇用には積極的であったことが分かる。

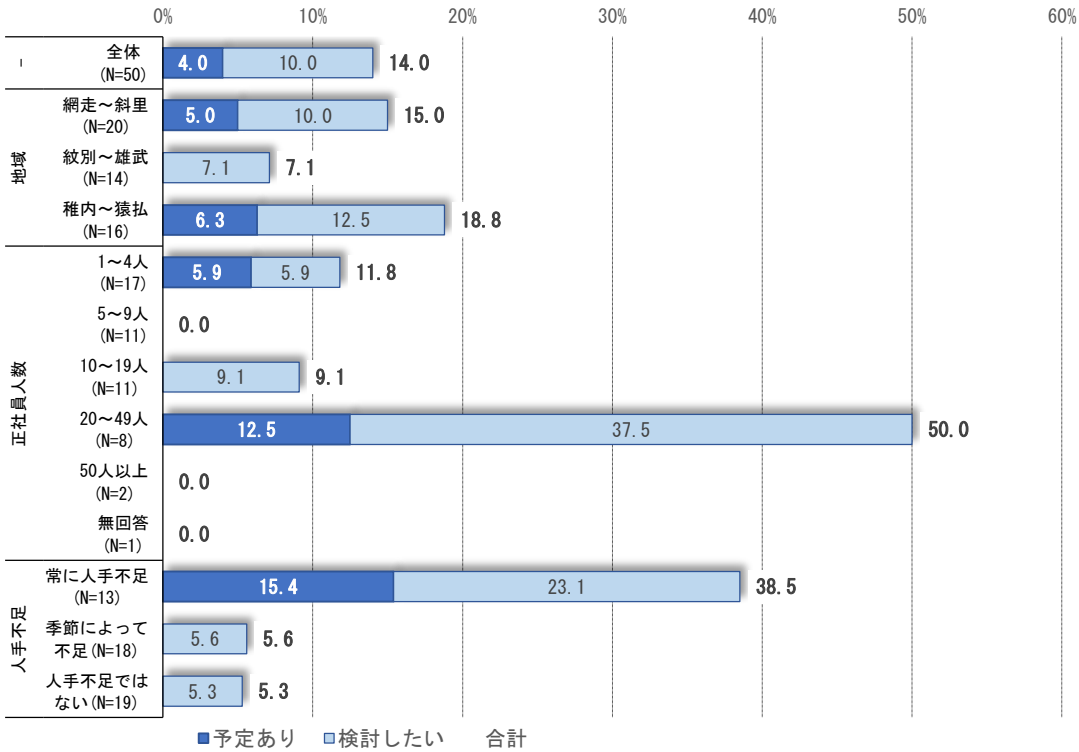
【今後の受入れ意向】

- 沿岸全体では「予定あり」（4%）は少なかったものの、「検討したい」（10%）を加えると、計14%が雇用の意向を示している。
- 雇用意向の合計割合は《稚内～猿払エリア》で19%と最多で、これに《網走～斜里エリア》の15%が次ぐ。《紋別～雄武エリア》は計7%と最も雇用意向が小さい。
- なお、雇用意向は、正社員規模では20～49人規模の中規模以上の事業所で特に大きく、現在《常に人手不足》としている事業所では雇用意向の合計割合が4割程度と大きい。

■ 障がい者の雇用受入れ状況



■ 今後の障がい者雇用の受入れ意向



問3 【全ての方に】貴事業所では、次のような人材を、雇用・受入をしていますか。

（3）障がい者雇用

■　障がい者雇用の受入れ・今後の受入れ意向

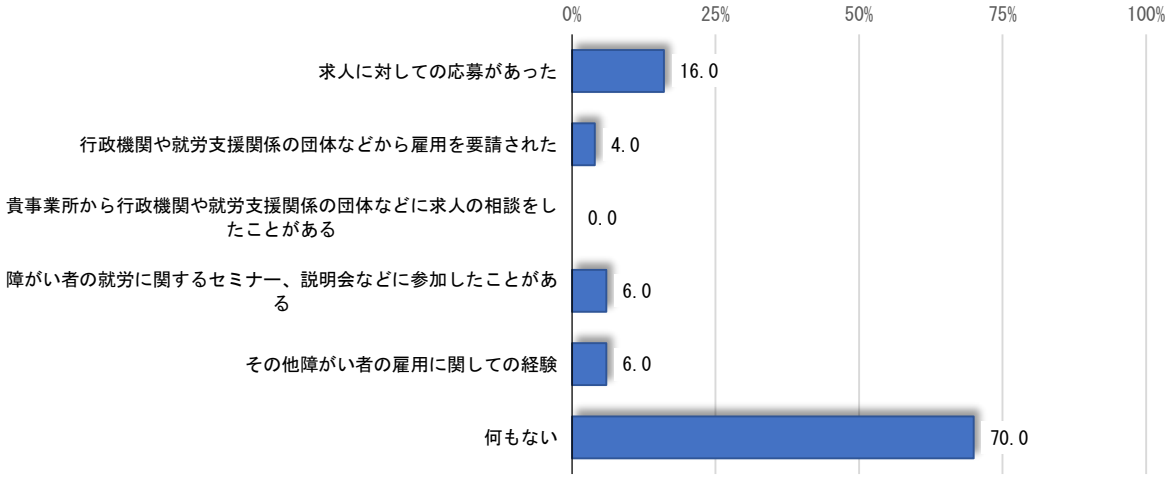
(%)		サンプル数	(1)現在の受入れ状況				(2)今後の受入れ意向			
			現在受入中	以前あったが今はない	ない	無回答	予定あり	検討したい	ない	無回答
全体		50	20.0	8.0	60.0	12.0	4.0	10.0	68.0	18.0
地域	網走～斜里	20	15.0	0.0	70.0	15.0	5.0	10.0	70.0	15.0
	紋別～雄武	14	21.4	7.1	64.3	7.1	0.0	7.1	71.4	21.4
	稚内～猿払	16	25.0	18.8	43.8	12.5	6.3	12.5	62.5	18.8
正社員	1～4人	17	5.9	5.9	64.7	23.5	5.9	5.9	64.7	23.5
	5～9人	11	18.2	9.1	63.6	9.1	0.0	0.0	90.9	9.1
	10～19人	11	18.2	0.0	72.7	9.1	0.0	9.1	81.8	9.1
	20～49人	8	25.0	25.0	50.0	0.0	12.5	37.5	37.5	12.5
	50人以上	2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0
	無回答	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
状況	常に人手不足	13	46.2	7.7	46.2	0.0	15.4	23.1	53.8	7.7
	季節によって不足する	18	16.7	11.1	50.0	22.2	0.0	5.6	61.1	33.3
	人手不足ではない	19	5.3	5.3	78.9	10.5	0.0	5.3	84.2	10.5

Ⅱ　調査結果

問4　貴事業所では、これまでに障がい者の求職（応募）、雇い入れの要請を受けたご経験はありますか。（複数可）

- 参考までに、これまで障がい者雇用に関しての働きかけ・要請や、応募などの有無を聞いたところ、「求人に対して（障がい者から）応募があった」（16%）事業所が1割以上あったが、「行政機関や就労支援関係の団体などから雇用を要請された」（4%）ケースは少ない。
- また、事業所自身で「障がい者の就労に関するセミナー、説明会などに参加したことがある」（6%）ケースも少ない。さらに「貴事業所から行政機関や就労支援関係の団体などに求人の相談をしたことがある」（0%）事業所は無かった。

■　障がい者の求職（応募）・雇い入れの要請を受けた経験（複数回答）



■　障がい者の求職（応募）・雇い入れの要請を受けた経験（複数回答）

(%)		サンプル数	求人に対しての応募があった	行政機関や就労支援関係の団体などから雇用を要請された	貴事業所から行政機関や就労支援関係の団体などに求人の相談をしたことがある	障がい者の就労に関するセミナー、説明会などに参加したことがある	その他障がい者の雇用に関しての経験	何もない
全体		50	16.0	4.0	0.0	6.0	6.0	70.0
地域	網走～斜里	20	10.0	5.0	0.0	5.0	0.0	85.0
	紋別～雄武	14	14.3	0.0	0.0	7.1	7.1	71.4
	稚内～猿払	16	25.0	6.3	0.0	6.3	12.5	50.0
正社員	1～4人	17	0.0	0.0	0.0	5.9	0.0	94.1
	5～9人	11	18.2	0.0	0.0	0.0	0.0	81.8
	10～19人	11	18.2	9.1	0.0	0.0	18.2	54.5
	20～49人	8	37.5	0.0	0.0	25.0	0.0	50.0
	50人以上	2	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	無回答	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
状況	常に人手不足	13	38.5	0.0	0.0	15.4	15.4	38.5
	季節によって不足する	18	11.1	5.6	0.0	5.6	5.6	72.2
	人手不足ではない	19	5.3	5.3	0.0	0.0	0.0	89.5

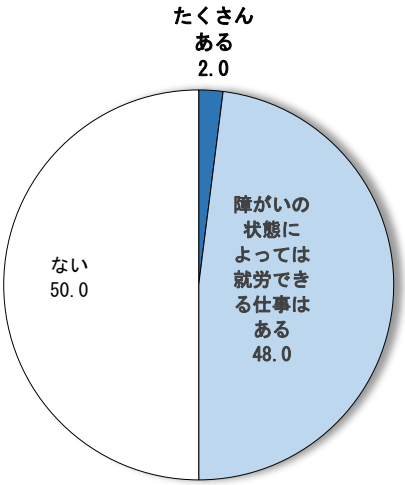
※その他の経験で記載のあったもの
- 今年4月に高等養護学校の生徒を雇用したが、5月に退職した（紋別市）
- 学校からの職場体験で数日働いてもらったことがある（稚内市）

Ⅱ　調査結果

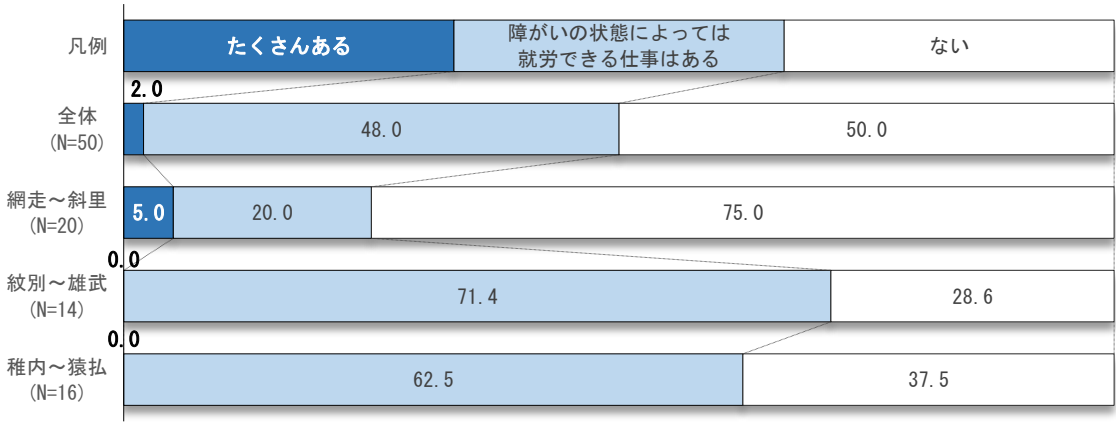
問5　貴事業所では、実際に雇用する、しないに関わらず、「これなら障がい者でもできる」という仕事の分野はありますか。

- 障がい者が就労できる仕事の有無を聞いたところ、「たくさんある」(2%)との回答は少ないものの、半数近くから「障がいの状態によっては就労できる仕事はある」(48%)との回答があった。
- 地場水産加工業には障がい者就労機会が多く存在していることが」分かる。
- 但し、「障がいの状態によっては就労できる仕事はある」との回答は《紋別～雄武エリア》や《稚内～猿払エリア》では6～7割の事業に及ぶが、《網走～斜里エリア》は2割と、やや少ない。(※《網走～斜里エリア》では「たくさんある」との回答が5%あった)
- なお、障がい者のできる仕事が「たくさんある」・「障がいの状態によってはある」の合計割合は、正社員規模では20～49人規模の事業所で計75%と大きく、現在《常に人手不足》としている事業所でも計77%と大きい。

■　障がい者でも就労可能な仕事有無



■　障がい者でも就労可能な仕事有無



■　障がい者でも就労可能な仕事有無

(%)		サンプル数	たくさんある	障がいの状態によっては就労できる仕事はある	ない
全体		50	2.0	48.0	50.0
地域	網走～斜里	20	5.0	20.0	75.0
	紋別～雄武	14	0.0	71.4	28.6
	稚内～猿払	16	0.0	62.5	37.5
正社員	1～4人	17	0.0	41.2	58.8
	5～9人	11	0.0	45.5	54.5
	10～19人	11	0.0	36.4	63.6
	20～49人	8	12.5	62.5	25.0
	50人以上	2	0.0	100.0	0.0
	無回答	1	0.0	100.0	0.0
状況	常に人手不足	13	7.7	69.2	23.1
	季節によって不足する	18	0.0	72.2	27.8
	人手不足ではない	19	0.0	10.5	89.5

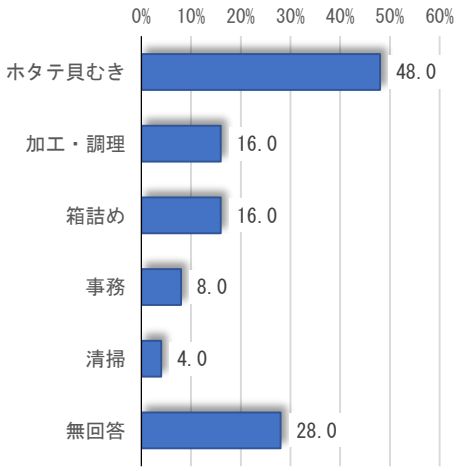
Ⅱ　調査結果

補問 【問5で1．2に〇の方に】貴事業所で「障がい者でも可能」という仕事分野があれば、数例お書き頂けますか。（複数可）

- 前項で、障がい者でも可能な仕事が「たくさんある」・「障がいの程度によってはある」とした事業所での具体的な仕事をみると、（下の具体的な仕事内容一覧参照）半数は「ホタテの貝むき」（48%）を挙げ、さらにその先にある「加工・調理工程」（16%）、「箱詰め」（16%）などが続く。
- 一部ではあるが「事務的な仕事」（8%）との回答もあった。

- なお、可能な仕事にに関しての“前提条件（＝障がいの程度）”については、ほとんどが加工場内での立ち作業となっていることから、「車いすでは難しい」との回答であった。

■ 障がい者でも就労可能な仕事内容



■ 障がい者でも就労可能な仕事内容

(%)		サンプル数	ホタテ貝むき	加工・調理	箱詰め	事務	清掃	無回答
全体		25	48.0	16.0	16.0	8.0	4.0	28.0
地域	網走～斜里	5	40.0	0.0	40.0	20.0	0.0	40.0
	紋別～雄武	10	50.0	30.0	20.0	10.0	10.0	10.0
	稚内～猿払	10	50.0	10.0	0.0	0.0	0.0	40.0
正社員	1～4人	7	42.9	14.3	14.3	14.3	0.0	14.3
	5～9人	5	60.0	20.0	0.0	0.0	0.0	40.0
	10～19人	4	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	25.0
	20～49人	6	33.3	16.7	33.3	16.7	16.7	33.3
	50人以上	2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無回答	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
状況	常に人手不足	10	30.0	20.0	10.0	10.0	10.0	30.0
	季節によって不足する	13	53.8	15.4	15.4	7.7	0.0	30.8
	人手不足ではない	2	100.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0

■ 障がい者でも就労可能な仕事内容と前提条件

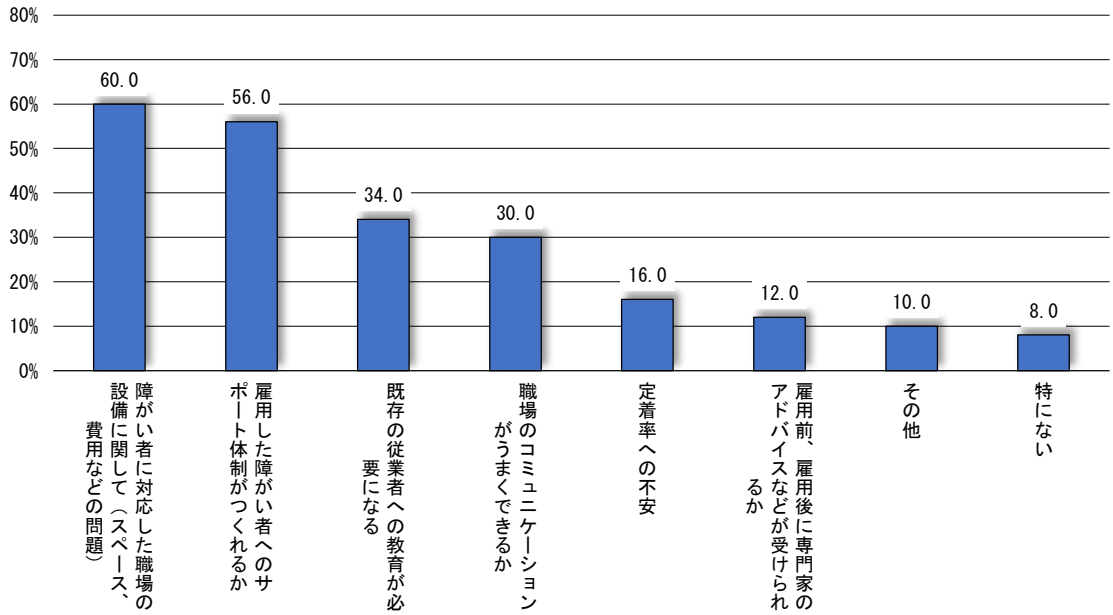
所在地	障がい者でも可能な仕事	前提条件
網走市	製品のパッキング	
	在庫、冷凍の管理（パソコン使用）	
	仕入、販売管理などの事務職（パソコン使用）	
北見市	ホタテの貝むき	
	製品の袋詰め	
	ホタテの貝むき	手が使えれば良い
雄武町	一般事務	
	毛ガニ、タコなどを発泡に入れてシールを貼る作業	
	ホタテ貝むき	車いすでは難しい
	ホタテ貝をむく	車いすの方は難しい
	魚を洗う	車いすの方は難しい
	製品の箱詰め	車いすの方は難しい
	ホタテ生玉用の魚箱の洗浄	
	ホタテミミの機械から出てきたミミの計量	
湧別町	事務所内清掃（4：00から9：00位）	
紋別市	ホタテの貝むき作業	車いすでは難しい
	魚の調理加工（頭を切り、内臓を取る）	
	ホタテむき	
稚内市	助子（タラコ）のゴミ（ヒモ）取り	
	むき身選別作業	車いすの方は難しい
	ホタテ耳の洗い	
枝幸町	ホタテ生貝柱製造	車いす使用は難しい
	ホタテのゴミ取り	
	ホタテ剥き	車いすでは難しい

Ⅱ　調査結果

問6 【全ての方に】仮に、障がい者を雇用するとした場合、貴事業ではどのような懸念があり、どのような課題があると思いますか。（複数可）

- 先に見たように、障がい者雇用に関しては計14%が雇用の可能性（雇用の予定・検討したい）を示し、半数が可能な仕事はある（たくさんある・障害の程度によってはある）としていた。ここでは、その一方で、事業所が抱く懸念や不安、課題について問いかけてみた。
- その結果、最も大きくなったのが「障がい者に対応した職場の設備に関して（スペース、費用などの問題）」（60%）で、「既存の従業者への教育が必要になる」（56%）も拮抗している。
- 最大となった「職場の設備等」については、多分に“身体障がい者”の雇用イメージを前提にしていると考えられる。
- その他では「職場のコミュニケーションがうまくできるか」（34%）、「雇用した障がい者へのサポート体制がつくれるか」（30%）などがある。

■ 障がい者雇用に関する懸念・課題（複数回答）



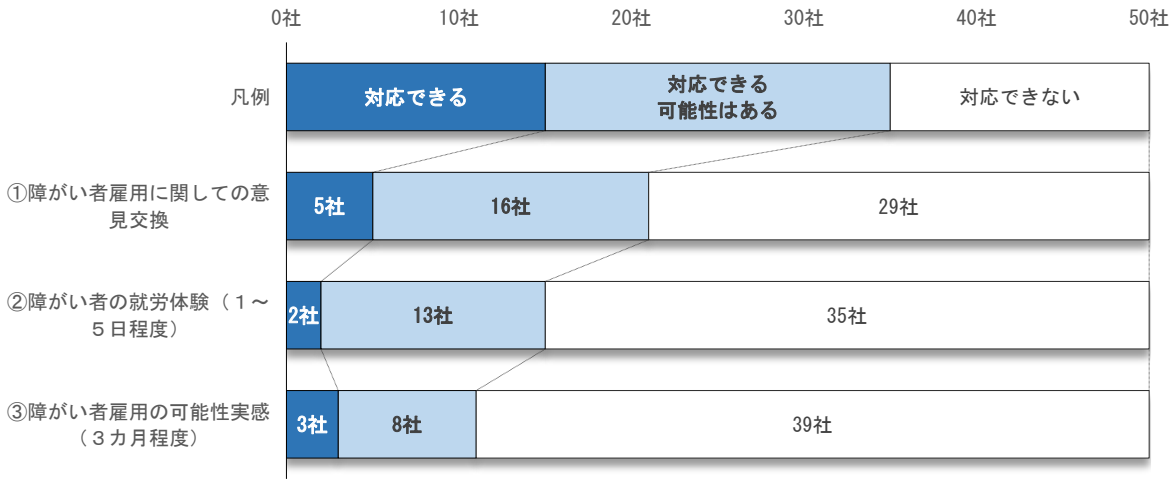
■ 障がい者雇用に関する懸念・課題（複数回答）

(%)		サンプル数	障がい者に対応した職場の設備に関して（スペース、費用などの問題）	既存の従業者への教育が必要になる	職場のコミュニケーションがうまくできるか	雇用した障がい者へのサポート体制がつくれるか	定着率への不安	雇用前、雇用後に専門家のアドバイスなどが受けられるか	その他	特にない
全体		50	60.0	34.0	30.0	56.0	16.0	12.0	10.0	8.0
地域	網走～斜里	20	55.0	20.0	15.0	55.0	15.0	15.0	10.0	15.0
	紋別～雄武	14	57.1	42.9	35.7	57.1	14.3	7.1	7.1	7.1
	稚内～猿払	16	68.8	43.8	43.8	56.3	18.8	12.5	12.5	0.0
正社員	1～4人	17	70.6	17.6	11.8	47.1	17.6	17.6	0.0	5.9
	5～9人	11	36.4	45.5	45.5	45.5	18.2	0.0	18.2	9.1
	10～19人	11	45.5	27.3	18.2	45.5	9.1	0.0	18.2	18.2
	20～49人	8	87.5	37.5	37.5	100.0	25.0	37.5	12.5	0.0
	50人以上	2	50.0	100.0	100.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無回答	1	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
状況	常に人手不足	13	46.2	30.8	53.8	53.8	30.8	23.1	7.7	7.7
	季節によって不足する	18	72.2	61.1	27.8	61.1	5.6	5.6	11.1	0.0
	人手不足ではない	19	57.9	10.5	15.8	52.6	15.8	10.5	10.5	15.8

問7　貴事業所では、この事業の一環として、次のようなお願いをした場合、お受入・ご協力いただけますでしょうか？

■　以下は、当該事業における《企業訪問活動》の参考情報収集として回答を得たものであり、これを基に訪問先等の抽出を行った。

■　当該障がい者雇用促進事業への対応

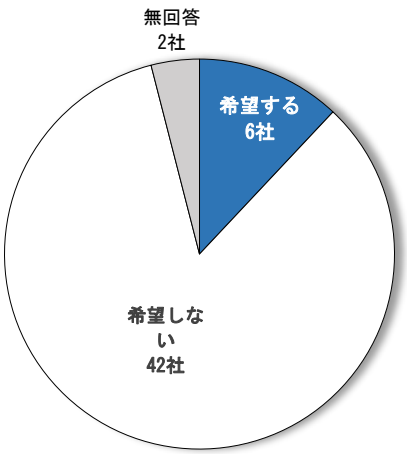


■　当該障がい者雇用促進事業への対応

(%)		サンプル数	①障がい者雇用に関しての意見交換			②障がい者の方に就労体験(1～5日程度)			③障がい者雇用の可能性実感(3カ月程度)		
			対応できる	対応できる可能性はある	対応できない	対応できる	対応できる可能性はある	対応できない	対応できる	対応できる可能性はある	対応できない
全体		50	10.0	32.0	58.0	4.0	26.0	70.0	6.0	16.0	78.0
地域	網走～斜里	20	0.0	25.0	75.0	0.0	15.0	85.0	0.0	10.0	90.0
	紋別～雄武	14	14.3	21.4	64.3	7.1	35.7	57.1	14.3	21.4	64.3
	稚内～猿払	16	18.8	50.0	31.3	6.3	31.3	62.5	6.3	18.8	75.0
正社員	1～4人	17	5.9	17.6	76.5	5.9	11.8	82.4	5.9	5.9	88.2
	5～9人	11	9.1	54.5	36.4	0.0	36.4	63.6	9.1	18.2	72.7
	10～19人	11	9.1	18.2	72.7	0.0	18.2	81.8	0.0	9.1	90.9
	20～49人	8	12.5	37.5	50.0	0.0	62.5	37.5	0.0	37.5	62.5
	50人以上	2	50.0	50.0	0.0	50.0	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0
	無回答	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0
状況	常に人手不足	13	15.4	46.2	38.5	15.4	30.8	53.8	15.4	23.1	61.5
	季節によって不足する	18	16.7	50.0	33.3	0.0	38.9	61.1	5.6	27.8	66.7
	人手不足ではない	19	0.0	5.3	94.7	0.0	10.5	89.5	0.0	0.0	100.0

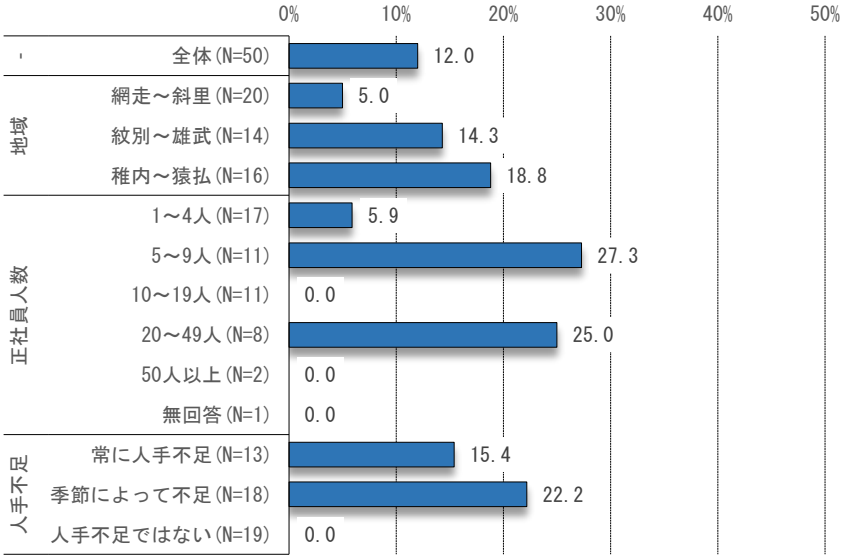
問8　貴事業所では、障がい者雇用に関しての支援（人材マッチングのコーディネート、雇用に際してのアドバイザー派遣など）を希望されますか。

■　障がい者雇用に関しての支援要望



(%)		サンプル数	希望する	希望しない	無回答
全体		50	12.0	84.0	4.0
地域	網走～斜里	20	5.0	95.0	0.0
	紋別～雄武	14	14.3	78.6	7.1
	稚内～猿払	16	18.8	75.0	6.3
正社員	1～4人	17	5.9	94.1	0.0
	5～9人	11	27.3	63.6	9.1
	10～19人	11	0.0	90.9	9.1
	20～49人	8	25.0	75.0	0.0
	50人以上	2	0.0	100.0	0.0
	無回答	1	0.0	100.0	0.0
状況	常に人手不足	13	15.4	76.9	7.7
	季節によって不足する	18	22.2	72.2	5.6
	人手不足ではない	19	0.0	100.0	0.0

■　障がい者雇用に関する支援の要望



問９　最後に、水産関連の事業所での障がい者を雇用（雇用の推進）などについて、ご意見があれば、どのようなことでも結構ですのでお書きください。

■　当該事業・障がい者雇用に関するその他の意見

所在地	Q9. 障がい者の雇用についての自由意見
網走市	● 当組合（注：漁協）は職員数も少なく、現場に出ることも多いため、採用は難しい
斜里町	● 障がい者の雇用が増えることを願っておりますが、夫婦２人で経営しており時間に追われてぎりぎりの経費でやっていますので難しいです
雄武町	● 衛生上、消毒薬のプールを通ったり、手洗い身の回りの支度等が複雑になっており、食堂（有料）も完備していますが、２Ｆにあり、エレベータがないため、車いすの方では難しいと思います
猿払村	● 安全面を考えると無理と思っています。危険な箇所があります。
猿払村	● 危険な作業が多いため、向かないと思う。対応するにはライン、機械の改修が必要
枝幸町	● 障がいの状態にもよると思いますが、今のところ当社では障がいのある方でもできるような仕事はないです
稚内市	● 何でも企業に負担を押しつけないでほしい

Ⅲ　使用調査票

（地域活性化雇用創造プロジェクト事業）地場産業障がい者就労促進事業

『地場産業の雇用動向に関するお伺い』　ご協力のお願い

『地場産業障がい者就労促進事業』は、障がいを持つ方々の働ける場・機会を広げるための事業です。特に、当地域では人手不足が深刻な水産加工業など、水産関連での障がい者の就労可能性の検討、実際の就労につながる取組みを支援します。

このアンケートは、こうした取組みの一環として、地場産業の雇用の実情や、障がい者雇用に関するお考えなどを把握するために実施しています。

何かとご多用中、恐れ入りますが上記の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願い致します。

【委託者】　北海道（保健福祉部 福祉局 障がい者保健福祉課）

【受託者】　「地場産業障がい者就労促進事業委託業務」受託コンソーシアム
代表者　株式会社ピーアールセンター

【お問合せ先】　株式会社ピーアールセンター　営業局
０１１－２２２－５５５５　（担当：小黒）

アンケートご記入後は下記①または②の方法で
2019年（令和元年）６月１８日（火）までに　ご返送をお願い致します。

方法①　同封の「返送用封筒」に入れ、郵便ポストにご投函

方法②　アンケート用紙をＦＡＸで送信　（宛先　０１１－２３２－０２２８）

※ご返送はアンケート部分の２枚のみで結構です

Ⅲ　使用調査票

2019.06

（地域活性化雇用創造プロジェクト事業）地場産業障がい者就労促進事業

地場産業の雇用動向に関するお伺い

貴事業所名		ご記入者名	様
所在地		部署・役職	
ご連絡先	電話　（　　）　FAX　（　　）		

従業員数	①正社員	②准・契約社員	③ﾊﾟｰﾄ・ｱﾙﾊﾞｲﾄ	④技能実習生	※左記以外に特定季節のみの臨時（季節）雇用者	①～③の計
	人	人	人	人	人	人

問1　貴事業所の人手充足状況は次のどれですか。（該当する回答番号に〇を付けて下さい）

1　常に人手不足
2　季節によって不足する
3　人手不足ではない　→問2に進む

補問1【問1で1．2に〇の方に】 特に人手が不足するのは何月ですか。（複数可）

1　4月　**2**　5月　**3**　6月　**4**　7月　**5**　8月　**6**　9月　**7**　10月　**8**　11月
9　12月　**10**　1月　**11**　2月　**12**　3月　**13**　月に関わらず慢性的に

補問2【問1で1．2に〇の方に】 不足しているのは、どのような職種（具体的な仕事内容）ですか。いくつか、具体的にお書きください。

問2　【全ての方に】 現時点で、貴事業所では「求人・人材募集」を行っていますか。

1　ハローワークに求人を出している
2　ハローワーク以外（新聞・ポスター・知人ルート等）で求人している
3　していない　→**問3**へ進む

補問　【問2で1，2に〇の方に】 求人している人数を、次のような職種に分けると、何人ずつになりますか？

事務的な仕事	運転・機械操作など	加工場などでの作業要員	漁　船　員	その他
人	人	人	人	人

問3　【全ての方に】 貴事業所では、次のような人材を、雇用・受入をしていますか。

	外国人技能実習生の受入（従業員数の④をご確認）	外国人の雇用（技能実習生以外）	障がい者の雇用（試雇用中含む）
(1)現在	**1**　以前あったが今はない **2**　現在受入中 **3**　ない	**1**　以前あったが今はない **2**　現在受入中 **3**　ない	**1**　以前あったが今はない **2**　現在受入中 **3**　ない
(2) 雇用の予定、検討の有無	**1**　予定あり **2**　検討したい **3**　ない	**1**　予定あり **2**　検討したい **3**　ない	**1**　予定あり **2**　検討したい **3**　ない

問4　貴事業所では、これまでに障がい者の求職（応募）、雇い入れの要請を受けたご経験はありますか。（複数可）

1　求人に対しての応募があった
2　行政機関や就労支援関係の団体などから雇用を要請された
3　こちら（貴事業所）から行政機関や就労支援関係の団体などに求人の相談をしたことがある
4　障がい者の就労に関するセミナー、説明会などに参加したことがある
5　その他障がい者の雇用に関しての経験（具体的に；　　）
6　何もない

次のページに続く▸

Ⅲ　使用調査票

問5　貴事業所では、実際に雇用する、しないに関わらず、「これなら障がい者でもできる」という仕事の分野はありますか。

1　たくさんある	3　な い →**問6に進む**
2　障がいの状態によっては就労できる仕事はある	

補問　【問5で1．2に〇の方に】貴事業所で「障がい者でも可能」という仕事分野があれば、数例お書き頂けますか。（複数可）

可能な仕事例	※もし『このような障がい状態だと難しい』という前提があればご記入下さい。
例）　鮭の天日干し作業（高所の柵に吊り下げる）	*車いすを使用している方は難しい*
①	
②	
③	

問6　【全ての方に】 仮に、障がい者を雇用するとした場合、貴事業ではどのような懸念があり、どのような課題があると思いますか。（複数可）

1　障がい者に対応した職場の設備に関して（スペース、費用などの問題）
2　既存の従業者への教育が必要になる
3　職場のコミュニケーションがうまくできるか
4　雇用した障がい者へのサポート体制がつくれるか
5　定着率への不安
6　雇用前、雇用後に専門家のアドバイスなどが受けられるか
7　その他（具体的に；　　）
8　特にない

当地域も含め、道内の多くの地方では今後も人口減少が進み、若い人材の流出も懸念されており、多様な形での雇用確保が必要とされています。当事業を通じて支援している障がい者の方々は、任された仕事に粘り強く取組むなど、多くの職場で実績を重ねつつあり、水産関連の職場においても活躍が期待されています。この事業では、本アンケート終了後に、さらに障がい者の就労につながる取組みを進めていくこととしています。以下は、この点をふまえてご回答をお願い致します。

※なお、障がい者の就労を支援するにあたり、障がい者を正社員、パート・アルバイト等で雇用した場合の賃金負担を除き、事業所の皆さまには特別な費用負担は生じません。

問7　貴事業所では、この事業の一環として、次のようなお願いをした場合、お受入・ご協力いただけますでしょうか？

	対応できる	対応できる可能性はある	対応できない
① 障がい者雇用に関して、当事業の事務局又は障がい者就労支援アドバイザー等が貴事業所をご訪問して、意見交換をさせていただくこと（就労受入れの要請ではなく、雇用の課題や懸念などの意見交換です）	1	2	3
② 貴事業所で、障がい者の方に「就労体験」（１～５日間程度）をさせていただくこと（※当然、事前の調整は念入りに行うこととなります）	1	2	3
③ 障がい者雇用の可能性を実感していただくために、３カ月程度の試雇用をご検討いただくこと（※当然、事前の調整は念入りに行うこととなります）	1	2	3

問8　貴事業所では、障がい者雇用に関しての支援（人材マッチングのコーディネート、雇用に際してのアドバイザー派遣など）を希望されますか。

1　希望する	2　希望しない

問9　最後に、水産関連の事業所での障がい者を雇用（雇用の推進）などについて、ご意見があれば、どのようなことでも結構ですのでお書きください。

ご協力ありがとうございました。2019年（令和元年）6月１８日（火）までにご返送をお願い致します。

Ⅳ　事前調査に基づく訪問事業所一覧

訪問対象83件、事前調査回答による抽出33件、　　は事前調査回答事業以外で訪問対象としたもの（50件）

No.	市町村	企業名	住所	①訪問意見交換	②短期就労体験	③試雇用	障がい者もできる仕事	障がい者雇用（１）現在	障がい者雇用（２）今後	現在求人中
1	紋別市（14件）			－	－	－	－	現在受入中	－	ハローワーク
2				－	－	－	条件付で有	－	－	－
3				－	－	－	－	－	－	－
4				－	－	－	－	－	－	－
5				－	－	－	－	－	－	－
6				－	－	－	－	－	－	－
7				－	－	－	－	－	－	－
8				－	－	－	－	－	－	－
9				－	－	－	－	－	－	－
10				－	－	－	－	－	－	－
11				－	－	－	－	－	－	－
12				－	－	－	－	－	－	－
13				－	－	－	－	－	－	－
14				－	－	－	－	－	－	－
15	興部町（1件）			－	－	－	－	－	－	－
16	雄武町（7件）			対応検討	対応検討	対応検討	条件付で有	－	－	ハローワーク
17				対応検討	対応検討	対応検討	条件付で有	－	－	－
18				対応検討	対応検討	対応可	条件付で有	－	－	－
19				対応可	対応検討	対応検討	条件付で有	－	－	－
20				－	－	－	条件付で有	－	－	－
21				－	－	－	条件付で有	－	－	－
22				－	－	－	－	以前雇用（今なし）	－	－
23	稚内市（10件）			対応検討	－	対応検討	条件付で有	現在受入中	－	ハローワーク
24				対応可	対応検討	－	条件付で有	以前雇用（今なし）	検討したい	ハローワーク
25				対応検討	－	－	条件付で有	－	－	ハローワーク
26				－	－	－	条件付で有	以前雇用（今なし）	検討したい	ハローワーク、それ以外
27				対応検討	－	－	条件付で有	現在受入中	－	－
28				－	－	－	－	－	－	ハローワーク
29				－	－	－	－	－	－	ハローワーク
30				－	－	－	－	－	－	－
31				－	－	－	－	－	－	－
32				－	－	－	－	－	－	－
33	猿払村			対応検討	－	－	－	－	－	それ以外
34				対応検討	－	－	条件付で有	現在受入中	－	それ以外
35				－	－	－	－	－	－	－

Ⅳ　事前調査に基づく訪問事業所一覧

訪問対象83件、事前調査回答による抽出33件、　　は事前調査回答事業以外で訪問対象としたもの（50件）

No.	市町村	企業名	住所	①訪問意見交換	②短期就労体験	③試雇用	障がい者もできる仕事	障がい者雇用（１）現在	障がい者雇用（２）今後	現在求人中
45	網走市（14件）			対応検討	対応検討	対応検討	たくさん有	現在受入中	予定あり	ハローワーク
46				－	－	－	－	－	－	ハローワーク
47				－	－	－	－	－	－	－
48				－	－	－	－	－	－	－
49				－	－	－	－	－	－	－
50				－	－	－	－	－	－	－
51				－	－	－	－	－	－	－
52				－	－	－	－	－	－	－
53				－	－	－	－	－	－	－
54				－	－	－	－	－	－	－
55				－	－	－	－	－	－	－
56				－	－	－	－	－	－	－
57				－	－	－	－	－	－	－
58				－	－	－	－	－	－	－
59	小清水町（1件）			対応検討	－	－	条件付で有	現在受入中	－	ハローワーク
60	斜里町（10件）			－	－	－	－	－	－	－
61				－	－	－	－	－	－	－
62				－	－	－	－	－	－	－
63				－	－	－	－	－	－	－
64				－	－	－	－	－	－	－
65				－	－	－	－	－	－	－
66				－	－	－	－	－	－	－
67				－	－	－	－	－	－	－
68				－	－	－	－	－	－	－
69				－	－	－	－	－	－	－
70	北見市（4件）			対応検討	対応検討	－	条件付で有	現在受入中	検討したい	－
71				対応検討	対応検討	対応検討	条件付で有	－	検討したい	－
72				対応検討	－	－	条件付で有	－	－	－
73				－	－	－	－	－	－	－
74	佐呂間町（3件）			－	－	－	－	－	－	－
75				－	－	－	－	－	－	ハローワーク
76				－	－	－	－	－	－	－
77	紋別市（2件）			対応可	対応可	対応可	条件付で有	現在受入中	－	ハローワーク
78				－	－	－	－	－	－	－
79	湧別町（5件）			－	対応検討	－	条件付で有	現在受入中	検討したい	－
80				－	－	－	－	－	－	－
81				－	－	－	－	－	－	－
82				－	－	－	－	－	－	－
83				－	－	－	－	－	－	－

アウトプット訪問記録-1

①訪問対象:オホーツク総合振興局、宗谷総合振興局の沿岸の漁業団体、水産加工事業所
②訪問件数:83社

No.	市町村	企業名	住所	電話	所属	担当者	障がい者雇用				記　録
							現在	今後の雇用意向			
								有＝○　無＝×	人数	職種	
1	紋別市（14件）						有	×			紋別高等養護学校から入社し14年勤務者あり。もう一人いたが19年に退職。社長方針で、しばらく雇用は見合わせる。
2											資料記布のみ
3											昨年末に廃業
4							無し	×			ナマコ加工。以前は障がい者雇用あり。
5							無し	×			人手は充足している。
6											（責任者不在）
7											資料記布のみ
8							有	○（試雇用から）	1人	貝むき	紋別高等養護学校から入社し10年勤務者あり。軽度障がい者を希望（協力機関で調整してほしい）
9							無し	×			紋別高等養護学校から1週間の実習生を受け入れたが、業務的に雇用は困難と判断した。
10							無し	×			紋別高等養護学校から実習生3名を受入れ中だが、衛生管理的に雇用は困難。（ニッスイの下請け）
11											訪問拒否
12											人事に関しては岩見沢の管理本部（0126-22-1021 担当　沖島部長）扱い
13											資料記布のみ
14											資料記布のみ
15	興部町（1件）						無し	×			以前、検討はしたが危険な業務もあるので困難と判断
16	雄武町（7件）						無し	○（試雇用から）	2～3人	貝むき	聴覚障がい、軽度の発達障がい者なら可能。宿舎の対応も可能。
17							有（身体）	有（4～12月）	4～5人	貝むき・鮭の洗浄	重度の身体障がい者は不可。地元周辺居住に限定。
18							無し	○（試雇用から）	2人	保守管理（温度、備品等）	以前も雇用経験あり（体が不自由で合わないとのことで自主退職）
19							無し	○（試雇用から）	1人	貝むき	職場は2階なので、それに対応できる人。社宅もあるが生活面でのサポートはできない。
20							無し	○（社員）	1人	経理事務	現時点では募集していないが、募集時には「車いす」の方でも可能
21							無し	×			人手不足ではない（通年で7～8人雇用）
22							無し	×			危険が伴う仕事なので指導面が大変。
23	稚内市（10件）						有（3人）	○（試雇用から）	1～2人	カニの選別、加工	軽度の障がい者で、協調性のある者を希望。ハローワーク経由にしたい。地元居住者に限る。
24							有（1人）	×			現在勤務者は社長が個人的に頼まれて雇用した。障がい者は管理上対応できない。安全性にも課題がある。人手不足は派遣で対応。
25							無し	×			以前に試雇用したが、補助員を付ける必要があったので不採用にした。管理が難しい。
26											資料記布のみ
27											資料記布のみ
28											社長と面談：資料も受け取らず。道の障がい者就労支援に対して批判（事後に責任もたない行政がこんな事業をするな！とのこと）
29							無し	×			以前、2名雇用していたが、機械など危険が伴うので監視もできず、就労は困難だった。
30							有（3人）	×			雇用中の3人は掃除や、他の職員の作業補助などで活躍中。（職親会の紹介）
31											資料記布のみ
32							有（4人）	○（試雇用から）	1人	魚処理、シール貼り、後始めなど	地域の支援機関で連携して欲しい。稚内市内居住の方希望・送迎あり。（車椅子の方は不可）
33	猿払村						無し	×			知的障がい者の雇用経験あり。他の職員とのコミュニケーション対策が必要で、危険な作業もあるので不安。本人も長続きしなかった
34							有（2人）	×			障がいの程度によっては可能な仕事はある。現在勤務の2名は、たまたま求人したら応募してきた（精神障がい、聴覚障がい）
35							有	×			現在、正社員は（3人）募集中だが、障がい者は想定していない。（可能な仕事はあると思う）
36							無し	×			障がいの状態によっては可能な仕事はあるが、現在は募集していない。（障がい者に特化した求人自体しない）
37	浜頓別町（1件）						無し	×			障がいの状態によっては就業は可能だと思うが、設備やコミュニケーション面での不安もある。
38	枝幸町（7件）										資料記布のみ
39											資料記布のみ
40							有（2人）	○（正社員も可）	数名	ホタテ貝ゴミとりなど	具体的に計画しているわけではない。雇用後の目配りは難しいと考えている。
41											資料記布のみ
42											資料記布のみ
43											（責任者不在）
44											資料記布のみ

アウトプット訪問記録-2

No.	市町村	企業名	住所	電話	所属	担当者	障がい者雇用				記　録
							現在	今後の雇用意向			
								有＝○　無＝×	人数	職種	
45	網走市（14件）						無し	○	1～2	段ボール作り、梱包作業、ホタテの洗浄	人材は年中不足しているが、現状は外国人労働者の就労でまかなっている。障がい者雇用の実績は無いが、雇用意向は充分あるのですぐにでも雇用は検討したい。就労希望者がいれば面接、実習はしたい。協力機関で話を進めても可。
46							無し	○	1～2	特性、スキルから判断	人材は年中不足しており絶えずハローワークに求人募集を出している。障がい者雇用の実績は無い。すぐにでも雇用は検討したいので、就労希望者が入れば面接したい。
47							無し	×		カニ食品加工	現状では人材不足は感じていない。
48							無し	×		ホタテ加工、直売	現状ではパート対応でまかなっている。これ以上の雇用は余力的に難しい。パートは通年雇用（一部季節雇用）
49							無し	×		自社加工食品の販売	雇用をしたい職種については販売がメインになるため、障がいを持っている方では難しいのではないか。
50							無し	×		シジミ加工	現状では人材不足は感じていない。
51							無し	×		シジミ加工	現状では人材不足は感じていない。
52							無し	×		カニ加工品販売	現状では障がい者、外国人雇用共に必要は無い。
53							有り	×		ホタテ加工	以前に障がい者（肢体不自由）の雇用の実績はあるが現在は無い。雇用については、ケガや他の従業員の受入など心配があり、外国人労働者の方を優先している。
54											（責任者不在）資料記布のみ
55							無し	○	1	ホタテ加工	人材不足対応としては外国人労働者に頼っている（現在20人雇用）。障がい者雇用については社会福祉協議会経由で相談をしているが、就労希望が無い。希望者がいれば面接、実習は可。
56							無し	○		ホタテ、サケ関係加工	20年くらい前に障がい者雇用をした経験はある。現在の人材不足は外国人労働者でまかなっている（20人くらい雇用中）。工場のオートメーション化に伴い、障がい者の雇用は難しくなってるが、就労希望者がいれば面接、実習受け入れは可。他の従業員の理解は必要。
57							無し	×			加工部門は廃止して、現在は進のみ。障がい者の雇用は不可能。
58							無し	×		ホタテ加工	人材は不足しているが、積極的な求人は行っていない。雇用意向はあるがそれほど積極的ではない。
59	小清水町（1件）						有り 2名（2年）	○	1～2	カニ加工	人材は不足しているが、外国人雇用は実施していない。ハローワーク、支援センター等に相談し求人は実施強。希望者がいればすぐにでも面接、実習は可能。
60	斜里町（10件）						無し	×		ホタテ加工	人材は不足しているが、積極的な求人は行っていない。雇用意向はあるがそれほど積極的ではない。期間雇用が条件。協力機関で話しを進めるのは可。
61							無し	×			人材は不足しているが、積極的な求人は行っていない。雇用意向はあるがそれほど積極的ではない。
62							無し	×			障がいの状態によっては可能な仕事はあるが、現在は募集していない。
63							無し	○	1	ホタテ加工	人材は不足しているが、積極的な求人は行っていない。障がい者の雇用は過去も現在も実績はない。期間雇用が条件。協力機関で話しを進めるのは可。
64											資料記布のみ
65											資料記布のみ
66							無し	×			人手は充足している。
67							無し	×			人材は不足しているが、積極的な求人は行っていない。雇用意向はあるがそれほど積極的ではない。
68							無し	×			人材は不足しているが、積極的な求人は行っていない。雇用意向はあるがそれほど積極的ではない。
69							無し	×		サケ加工、販売	現状では人材不足は感じていない。
70	北見市（4件）						無し	○	1～2	ホタテ加工	人材は年中不足している。地元のパート人材に頼っている現状。雇用意向は充分にある。期間雇用（4月～11月）になるため難しい。期間雇用でも就労希望者がいれば面接したい。
71							無し	○	1	ホタテ加工	人材は年中不足している。地元のパート人材に頼っている現状。雇用意向は充分にある。期間雇用（4月～11月）になるため難しい。期間雇用でも就労希望者がいれば面接したい。
72							無し	○	1	ホタテ加工	人材は不足しているが、積極的な求人は行っていない。障がい者の雇用は過去も現在も実績はない。期間雇用（4月～11月）が条件。協力機関で話しを進めるのは可。
73							無し	○			人材は不足しているが、積極的な求人は行っていない。障がい者の雇用は過去も現在も実績はない。期間雇用が条件。協力機関で話しを進めるのは可。
74	佐呂間町（3件）						無し	○	1		人材は不足しているが、積極的な求人は行っていない。障がい者の雇用は過去も現在も実績はない。期間雇用が条件。協力機関で話しを進めるのは可。
75							無し	○	1～2	スキルから判断	人材は年中不足しており絶えずハローワークに求人募集を出している。すぐにでも雇用は検討したいので、就労希望者が入れば面接したい。
76							無し	○	1	良い人材がいれば	人材は不足しているが、積極的な求人は行っていない。雇用意向はあるがそれほど積極的ではない。期間雇用が条件。協力機関で話しを進めるのは可。
77	紋別市（2件）						有り	○	1～2	ホタテの洗浄、加工作業	人材は年中不足しているが、現状は外国人労働者の就労でまかなっている。障がい者雇用は過去に実績あり。現在試用雇用を1名実施中。就労希望者がいれば面接、実習はしたい。協力機関で話を進めても可。
78							無し	○	1～2	特性、スキルから判断	人材は年中不足しており絶えずハローワークに求人募集を出している。すぐにでも雇用は検討したいので、就労希望者が入れば面接したい。協力機関で話しを進めるのは可。
79	湧別町（5件）						無し	○	1～2	特性、スキルから判断	人材は年中不足しており絶えずハローワークに求人募集を出している。すぐにでも雇用は検討したいので、就労希望者が入れば面接したい。通年雇用可。短期就労体験までは積極的に受け入れたい。
80							無し	○	1		人材は不足しているが、積極的に求人は行っていない。良い人材がいれば雇用意向はあるがそれほど積極的ではない。期間雇用条件。協力機関で話を進めても可。
81							有り	○	1～2	ホタテの洗浄、加工、梱包（輸出向け商品）	人材は年中不足している。現状は外国人労働者に頼っている。現状10名雇用中。障がい者雇用は現在2名。1名は就労して8年、もう1名は昨年から就労。雇用意向は充分にある。通年雇用。
82							無し	○	1～2	ホタテ加工	人材は年中不足している。地元のパート人材に頼っている現状。雇用意向は充分にある。期間雇用（4月～11月）になるため難しい。期間雇用でも就労希望者がいれば面接したい。協力機関で話しを進めるのは可。
83							無し	○	1～2	ホタテ加工	人材は年中不足している。地元のパート人材、外国人労働者に頼っている現状。雇用意向は充分にある。期間雇用（4月～11月）になるため難しい。期間雇用でも就労希望者がいれば面接したい。休業期間中の補償については要交渉。

(3) 障がい者福祉サービス事業所等(就労支援側)の選定

・地域の障がい者就労支援の中心的な活動を担っている団体と密接な連携によって、多くの就労希望者に地場産業での「就業可能性を紹介」

・選定障がい者福祉サービス事業所

北海道立特別支援教育センター関連

	校名	住所	電話番号
1	北海道紋別高等養護学校	紋別市渚滑町元新1丁目152番地１	0158-24-1120
2	北海道紋別養護学校	紋別市大山町3丁目14番地	0158-23-9275
3	北海道北見支援学校	北見市川東229-1	0157-61-0071
4	北海度稚内養護学校	稚内市声問5丁目23-7	0162-26-2292
5	日本体育大学付属高等支援学校	網走市大曲１丁目６番１号	0152-67-9141
6	北海道美深高等養護学校	美深町西町25	01656-2-2155

北海道障がい者職親連合会会員関連

	会員名	住所	電話番号
7	稚内市職親会	稚内市宝来5丁目7-31 市立稚内中学校内	0162-23-2354
8	北見地方障がい者職親会	北見市川東226番地2 社会福祉法人川東の里”風楽里”内	090-8904-5009
9	なよろ地方職親会	名寄市大通南2丁目 社会福祉法人なよろ陽だまりの会陽だまり内	01654-３-1221
10	苫小牧心身障害職親会	苫小牧市北栄町3丁目11-13 緑星の里　地域生活支援センターハーフタイム内	0144-53-1231

公共職業安定所（ハローワーク）関連

	地域	住所	電話番号
11	北見	北見市青葉町6-8　北見地方合同庁舎	0157-23-6251
12	稚内	稚内市末広4-1-25	0162-34-1120
13	紋別	紋別市南が丘町7-45-33	0158-23-5291
14	網走	網走市大曲1丁目1-3	0152-44-6287

障害者就業・生活支援センター 関連

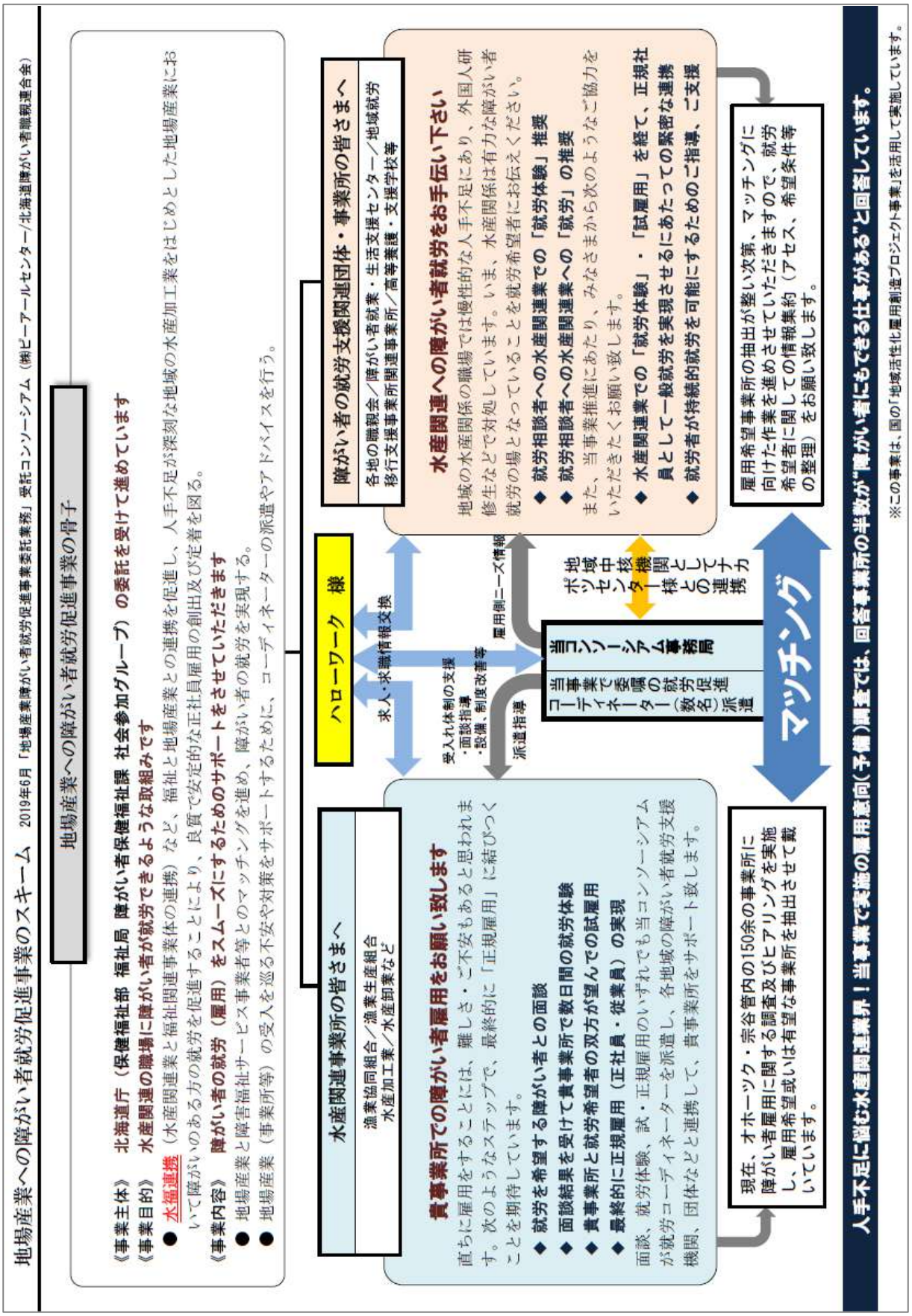
	センター名	住所	電話番号
14	オホーツク障がい者就業・生活支援センター「あおぞら」	北見市大通り西2丁目1番地 まちきた大通ビル5階	0157-69-0088
15	道北障害者就業・生活支援センター「いきぬき」	名寄市西1条南7丁目 角舘商会ビル3階	01654-2-6168

地域就労移行支援事業所関連

	網走市	住所	電話番号
16	就労移行支援事業所サンライズ・ヨピト	網走市字呼人７２２番地１	0152-48-3037
	美幌町	住所	電話番号
17	美幌地域就労支援センターえくぼ	網走郡美幌町東三条北２丁目１番地 美幌町保健福祉総合センター	0152-72-5575
18	ワークセンターぴぽろ	網走郡美幌町美富９番地１	0152-75-0330
	紋別市	住所	電話番号
19	就労継続支援Ｂ型事業所スカイピア	紋別市潮見町３丁目２番３８号	0158-28-6362
	北見市	住所	電話番号
20	風楽里	北見市川東226番地２	0157-23-9591
	中頓別町	住所	電話番号
21	多機能型事業所ＤＯ	枝幸郡中頓別町上駒１４－１	01634-6-2266
	稚内市	住所	電話番号
22	ノース工房	稚内市恵比須４丁目６番５号	0162-23-6603
23	障害福祉サービス多機能型事業所サポート末広	稚内市末広３丁目７番１０号	0162-22-1275
24	多機能型障害福祉サービス事業所 手作り工房どーなつ	稚内市中央３丁目４番７号	0162-73-6011

(4) マッチングのための支援方法

・「地場産業」と「就労希望の障がい者」とのマッチングフロー



(5) 正社員雇用の創出・定着

①正規雇用促進のポイント

障がい者が継続的・持続的に正規就業者となるためには

《雇用側＝地場事業所の適切なサポート》

《就業者＝障がい者の意欲の持続を支えるサポート》 を実施。

②雇用側＝地場事業所の適切なサポートを実現するために

当該事業で委嘱する『就労促進コーディネーター』が、次の各段階で雇用事業所に出向き適切なアドバイスを実施

■初期段階　　障がい者が「体験就業」を行う際の受入に係るアドバイス

■試雇用段階　正規雇用への道を創り出すための事業所の意識、設備面などへのアドバイス

■正規雇用段階　就労した障がい者が、意欲をもって、また安全に就業を継続するための事業所側の対応・ノウハウ（処遇、就業体制、設備、他職員の意識改革など）について訪問指導

③就業者＝障がい者の意欲の持続を支えるサポート

事業において、障がい者の就労に関連・協力していただく関係団体と、就労者＝障がい者に定期的に面談し、就労上の課題、要望事項などを聴き取り、『就労促進コーディネーター』を通じて雇用事業所と改善に向けた協議を行うなど、障がい者の持続的就業のモチベーション維持を実施。

(6) 受入事業者に対する障がいのある方の就労継続支援のための相談サポート

・障がい者が継続的・持続的に正規就業者となるために

《雇用側＝地場事業所の適切なサポート》と

《就業者＝障がい者の意欲の持続を支えるサポート》の両面での取組を実施。

・その中心的活動は、『就労促進コーディネーター』が、障がい者就業・生活支援センターや地域職親会と連携して実施。

Ⅲ

事業の成果・効果

3　事業の成果・効果

(1) 直接的成果

成果分野	本事業成果	具体的取組・備考
障がい者の正規雇用の実現	５名	・　正規就労に向けた支援 ・　持続的就労へのモチベーション喚起等

水産関係就労（採用）事例－１

採用者氏名	Oさん		
年齢	１９歳		
障害程度	知的障がい 自閉症スペクトラム	取得手帳	療育手帳Ｂ
採用経緯	面会者：M社　N様 訪問者：コーディネーター：就労移行支援事業所　サンライズ・ヨピト 就労における確認事項（Oさんの就労に関する条件確認） □業務内容 ・段ボール作り ・冷凍ホタテを段ボールに詰める ・剥いたホタテを洗う　以上の仕事が想定される。 ※上記、就労条件確認を受けて、 就労希望者　Oさんと再訪問、見学及び面談を実施予定。 双方のマッチングができれば実習に移行。 就労における確認事項 □M社様とOさんの面接を実施 ・業務内容、就労条件等をM社様からOさんへご説明 ・本人に出来そうな仕事であることを認識して頂き、昨日打ち合わせさせて頂いた通りに実習をして頂くことで決定 ※実習期間終了後、M社様、Oさん双方の条件が合えば、正規就労に向けてのフォローアップ（賃金条件を含め）を実施する予定 □Oさん実習状況ヒアリング ・実習は予定通り終了。実習の評価に問題無し。 ・OさんのM社様への採用は内定。 ・雇用開始で決定、月～金9：00～17：00の勤務 ・今後については、雇用関係書類を用意し、契約、勤務開始。		
雇用企業情報			
企業名	M社　網走市	勤務地　：　同左	
業種	水産物加工業		
作業内容	・冷凍ホタテの段ボール詰め作業、剥いたホタテの洗浄作業		
採用条件			
賃金	月給　144,648円　賞与あり　通勤手当10,000円あり　社会保険付与　退職金あり		
勤務時間条件	8：30～17：00　※休憩12：00～13：00　　※月～土勤務　日休み		

水産関係就労（採用）事例－２

採用者氏名	Yさん			
年齢	４９歳			
障害程度	知的障害IQ35程度			
採用経緯	■本就労に関するコーディネート、コーディネータ派遣は オホーツク障害者就労・生活支援センター「あおぞら」様が担当 ■採用までの経緯 ・Yさんは、最近まで健常者として生活をされ、前職は建設関連の就労に従事していた。 ・今回の雇用主は、障がい者就労、受入に大変理解があり、昨今の人出不足の状況からも実習段階から雇用については前向きであった。 ・雇用主とのコーディネータを介した打ち合わせを経て、網の補修、船上補助等の実習実施 実習を経て ・雇用条件についての話し合いから、好条件の提示を頂く。 ・雇用条件の締結については、「あおぞら」様がコーディネートを支援 また、本来4月～12月の季節雇用であったが、出漁ができない1月～3月期も基本賃金の7割保障という条件とした通年雇用体制の条件を付けて頂く。 ・就労開始の時期は、海に出てしまうと仕事を教えることが出来ないため、丘での実習を徹底して行っていた。 ・「あおぞら」様としてのコーディネート活動として、雇用開始から4回に当たってフォローアップを行う。 ・船上の作業は危険がともなうため、状況によっては注意を受けることがあり、そのことが雇用者の情緒を不安定にさせることも見られたが、雇用主が知的障がい者の特性を理解していることもあり、雇用定着に向かっている。 ■雇用内容の確認 実習を経て、雇用契約開始			
雇用企業情報				
企業名	N社　常呂郡佐呂間町			勤務地　：　同左
業種	養殖作業員（ホタテ・カキ貝）			
作業内容	作業内容：船上補助、網の補修、貝の入れ替え			
採用条件				
賃金	月給　168,000円　賞与あり　通勤手当1,000円／日あり　社会保険付与　退職金あり			
勤務時間条件	7：00～16：00（休憩１ｈ）／月休日10日間			

水産関係就労（採用）事例－３

採用者氏名	Hさん		
年齢	４３歳		
障害程度		取得手帳	療育手帳 B
採用経緯	ハローワーク旭川で求人 応募前の会社見学を行う （ハローワーク旭川専門援助部門 S 氏が同行） きたのまち来所、面談を行い内容検討、正式応募することになる 面接（ ハローワーク旭川 S氏面接同行） 採用の連絡が入る 雇用開始 ※職場定着にあたり、北海道障害者職業センター旭川支所 にも協力依頼 障害者職業カウンセラーTさんが企業訪問し、代表、および本人と挨拶 ジョブコーチ制度の説明を行い、必要時に支援開始できるようにする		
雇用企業情報			
企業名	Y社　旭川市	勤務地　：　同左	
業種	水産加工業：ほっけ、かれい等の開き加工、真空パック で袋詰めし出荷		
作業内容	作業：工場内勤務にて水産加工		
採用条件			
賃金	月給　151,640~169,480円　賞与あり　通勤手当5,000円／月あり　社会保険付与　退職金あり		
勤務時間条件	8 00 ~17 00（休憩１ｈ）／出勤日；会社シフトによる（日曜日、市場定休の水曜日が基本休日）		

水産関係就労（採用）事例－４

採用者氏名	Aさん		
年齢	５１歳		
障害程度	知的障がい	取得手帳	精神手帳
採用経緯	・以前に長期間社員として就労の経験があり。 ・体調を崩し、自宅療養の後、ＮＰＯ法人ノース工房で福祉就労を続け、就労支援を受ける。 ・企業訪問、面接を経て、採用となる。 ・本人はまだ就労に対して不安があり、朝刊の新聞配達とのダブルワークで頑張っているが、 将来的にはこちらの就労に専属したい意向である。企業側も戦力として期待している。 ・職場定着にあた り、ＮＰＯ法人ノース工房が就労支援を継続。 就労相談、不安の解消、契約更新等の相談を受けている。		
雇用企業情報			
企業名	F社　稚内市	勤務地　：　同左	
業種	水産物加工業		
作業内容	作業：工場内勤務にて水産加工 品の発送業務		
採用条件			
賃金	月給　144,648円　賞与あり　通勤手当あり　社会保険付与　退職金あり		
勤務時間条件	13：00～17：00／出勤日；月～金曜日 （日曜日が基本休日）		

水産関係就労（採用）事例－５

採用者氏名	Kさん		
年齢	２６歳		
障害程度	知的障がい	取得手帳	療育Ｂ
採用経緯	・高等養護学校卒業後、職歴有り。 ・ハローワーク求人に応募、面接を経て採用、入社。 ・T社の工場長が障がい者の就業指導を未経験とのこともあり、 稚内職親会がアドバイザイーとして活動。 ・本人は作業内容、職場環境を気に入り、長く勤務を希望し、日々奮闘している。 ・企業側も障がい者就労の様々な可能性を感じ、新たな作業に向けて設備の改修を検討し、 今後も障がい者の採用を増やして行く考えである。		
雇用企業情報			
企業名	T社　稚内市	勤務地　：　稚内市 冷凍食品工場	
業種	水産物加工業		
作業内容	作業：工場内勤務にて水産加工品の原材料・製品の搬入、搬出		
採用条件			
賃金	月給　160,000円　賞与あり　通勤手当あり　燃料手当あり　社会保険付与		
勤務時間条件	・8：00～17：00（休憩１.5ｈ）／出勤日；月～土曜日 （土曜日は8：00～10：30）		

(1) 間接的効果

事業の取組成果を、オホーツク地域全域、さらには重点とした水産関連以外の産業に広く波及させるため、事例報告会を開催。

事業報告会概要

■地場産業障がい者就労促進事業委託業務　障がい者雇用事例報告会　開催要項

1　目的

事業の取組成果（直接的効果：障がい者の雇用の実現）を、オホーツク地域及び旭川、さらに重点とした水産関連以外の産業に広く波及させるため、事例報告会を開催する。

2　概要

（1）テーマ：『地場産業の人材戦略への新たな取組に学ぶ』

（2）進め方

水産業、水産加工業への障がい者雇用を促進する為、本事業の対象地域の水産関連事業所及び障がい者の就労支援関連団体・事業所などの関係者を参集し、本事業で雇用の実現に至った事例の発表を参考に、今後の新たな雇用促進の取組み、課題などを明確にする。

3　開催地・日時・会場

	開催地	会場	開催日
①	稚内市	「キタカラ」地域交流センター　2F　市民活動室 稚内市中央3丁目6番1号	令和2年1月21日（火） 13：00～15：00
②	網走市	網走市民会館　3F　小会議室A 網走市南6条西2丁目	令和2年1月22日（水） 13：00～15：00
③	旭川市	旭川市大雪クリスタルホール　1F　第1会議室 旭川市神楽3条7丁目	令和2年1月24日（金） 13：00～15：00

4　参集範囲

・オホーツク地域及び旭川地域の水産関連事業所
・本事業での障がい者雇用実績のあった事業所　（1/6現在：網走1社、常呂町1社、旭川市1社、稚内市2社）
・北海道立特別支援教育センター関連
・障がい者就労・生活支援センター
・地域就労移行支援事業所
・北海道障がい者職親連合会
・公共職業安定所
・総合振興局・地方自治体

5　告知

・北海道保健福祉部ホームページ
・参集範囲関係団体等への参加案内ダイレクトメール送付
・職親連合会を通じての関係団体への参加依頼
・北海道担当部署からのご案内
（総合振興局、自治体、北海道立特別支援教育センター関連、公共職業安定所）

6　参加者数

①稚内市開催：12名
②網走市開催：15名
③旭川市開催：10名

7　開催次第（網走･稚内･旭川　開催）

時　間	次　第	講師、担当等	内　容
13:00～13:05	主催者 挨拶	北海道宗谷・オホーツク・上川総合振興局	
13:05～13:15	事業報告	事業受託コンソーシアム：㈱ピーアールセンター	
13:15～13:55 （40 分） 5 分休憩	ミニ講和	伊勢田　和幸　氏（㈱北日本調査社　代表取締役） 講演テーマ 「地場産業における課題と新たな人材として期待される障がい者」 ～雇用情勢と人材を活かす視点について～	講演テーマ 就労支援の視点からの講演
14:00～14:45 （45 分）	報告・提起	**《事業所報告》** 本事業での雇用実績からの雇用・就労状況発表 稚内開催：NPO 法人ノース工房 網走開催： ・就労移行支援事業所サンライズ・ヨピト ・オホーツク障がい者就業・生活支援センター「あおぞら」 旭川開催：北海道障がい者職親連合会 **《総括提起》** テーマ：「障がい者のスキルをどう伸ばすか」（仮 「障がい者雇用に係る留意点・課題」	
14:45～14:55	意見交換	参加者間の意見交換	
14:55	閉　　会		

8　網走市開催事例報告資料-1（サンライズ・ヨピト発表）

地場産業障がい者就労促進事業委託事業　障がい者雇用事例報告会

当事業所の就労取り組みと成果について

就労移行支援事業所／就労定着支援事業所　サンライズ・ヨピト
支援係長　サービス管理責任者　居林　秀晶

当事業所の事業内容について

【障がい福祉サービス】

就労移行支援

就労定着支援

就労移行支援とは①

就労を希望する６５歳未満の障がい者であって、通常の事業所に雇用されることが可能と見込まれるものにつき行われる、生産活動、職場体験、その他の活動の機会の提供、その他の就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練、求職活動に関する支援、その適性に応じた職場の開拓、就職後における職場への定着のために必要な相談、その他の必要な支援。

利用は原則24ヶ月以内となります。

※1年の延長が認められる場合あり

就労移行支援とは②

わかりやすくお伝えすると…

障がいのある方に就職をサポートする福祉サービス

もっと、わかりやすくお伝えすると…

就職するための専門学校

就労定着支援とは①

生活介護、自立訓練、就労移行支援又は就労継続支援を利用して、通常の事業所に新たに雇用された障害者の就労の継続を図るため、企業、障害福祉サービス事業者、医療機関との連絡調整を行うとともに、雇用に伴い、生じる日常生活又は社会生活を営む上での各般の問題に関する相談、指導及び助言等の必要な支援を行う。

【対象者】

就労移行支援等を利用した後、通常の事業所に新たに雇用された障害者であって、就労を継続している期間が6月を経過した障害者。

（病気や障害により通常の事業所を休養し、就労移行支援等を利用した後、復職した障害者であって、就労を継続している期間が6月を経過した障害者も含む）

就労定着支援とは②

わかりやすくお伝えすると・・・

- 就労移行支援等を利用後、一般就労した方に対し、会社や自宅に訪問し、面談等を実施して不安や悩みについて解決のサポートをします。
- 長く安心して働き続けられるように定着支援を行います。
- 企業、関係機関とも連携し、チームで応援します。

就労定着支援とは③

具体例・・・

- 職場での人間関係が上手くいかない・・・
- 相談したいことがあるけど、うまく話せない・・・
- 遅刻や休みがちになっている・・・

就労定着支援とは④

対象者

就労移行支援等を利用して一般就労した方となります。

利用期間

就職後6か月～3年6カ月の間となります。（３年間）

年度別就職実績

平成25年度　1名
平成26年度　4名
平成27年度　4名
平成28年度　1名
平成29年度　3名
平成30年度　3名
令和元年度　4名　※1/1現在　総人数20名

就職先

- ホテル　レストランでの皿洗い、物品補充
- ホテル　宴会場での会場セッティング、配膳、片付け
- スーパーでの品出し、袋詰め、パック詰め
- 病院、学校　厨房での皿洗い、盛り付け、配膳
- 老人施設での清掃、衣類たたみ
- 製造業での容器製品詰め、ラベル貼り
- 水産加工場での水産物加工製造
- 事務代行業　サイト情報の審査業務（在宅勤務）

8　網走市開催事例報告資料-2（サンライズ・ヨピト発表）

就労移行支援の内容①

利用開始から就労までの流れ

働くための力をつける → 就職活動の支援 → 就労 → 就職後の支援

～１２か月　　１２か月～２４か月

就労に至った経緯

当事業所として、地方の水産業の雇用実績はありましたが、地元網走での雇用実績はなく、新規開拓を目指していたところ、㈱ピーアールセンター小黒様から本事業のお話がありました。

その後、㈱ピーアールセンター小黒様と打ち合わせを重ね、地元企業の㈱マルキチ様が雇用を検討しているお話を頂き、小黒様、当事業所、㈱マルキチ様でお話を進め、障害者トライアル雇用求人に応募、採用となった。

雇用条件

雇用年月日	令和元年10月1日
勤務時間	9：00～17：00　7時間　パート
賃金	時給　861円
勤務内容	水産加工製造

事例者概要及び業務内容

事例者	○氏　男性　19才　網走市郊外在住
	自閉症スペクトラム障害
	平成30年4月より当事業所を利用。訓練開始。
勤務時間	9：00～17：00　7時間　休憩1時間
	自宅よりバス通勤　バス　40分　徒歩　5分
業務内容	マルキチ様第３工場
	殻付きホタテ洗い、段ボール詰め、段ボール組み立て

雇用前の支援として

①業務内容の確認
②バス移動の確認
③ハローワーク求職登録・応募
④履歴書の作成

雇用後の支援について

・基本的には見守り支援を実施
・本人が困っている様子がある時に何に困っているかの確認と解消方法を検討していく
・工場内の様子の確認（○氏の特性など考慮しどの作業工程があてはまるかの検討）
・現場担当者との連携
・他の作業員が外国の方が多く働いている企業様との事で障害の理解をどのように伝えていくかの検討
・業務終了後の振り返り支援（毎日）

作業内容変更の流れ①

①

②

①仕事に就き始め段ボールの組み立てを行うが、本人不器用な面もあるため作業の検討が必要だった。
②作業変更後計量した殻付きホタテの洗浄を実施
作業のペースも問題なく実施していた。ほぼマッチしていたが他の作業も検討していくことになる。

作業変更の流れ②

③

④

③第三工場の中で○氏の特性とマッチした作業になる。
洗浄後の殻付きホタテを段ボールに入れる作業になる。
④繁忙期の別の作業として実施

外国人に対して資料作り、説明を実施

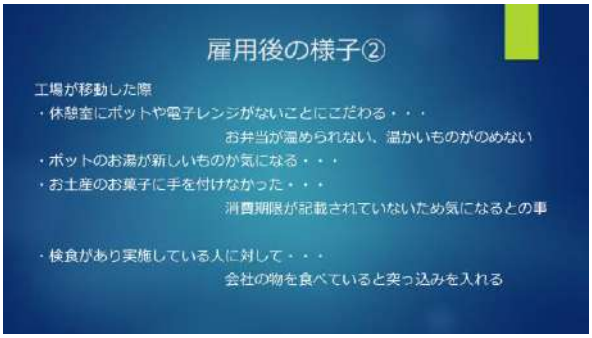
翻訳アプリを使用し本人の特性を知ってもらう機会を作った

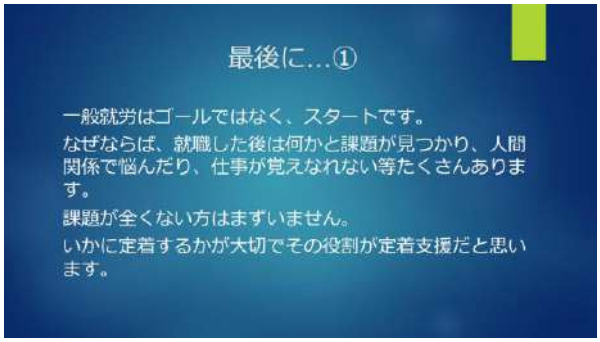
雇用後の様子①

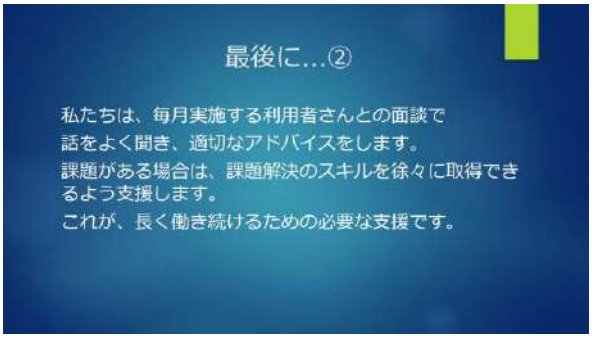
第三工場での様子
・○氏本人は周りの様子を見ながら仕事に取り組んでいる。
・はじめは段ボールの組み立てからスタートし殻付きホタテの洗浄、箱詰めを行う。その中でも箱詰めの作業になると力を発揮し戦力となる。
・サケマスの箱詰めやイクラの箱折りも実施している。

第一工場での様子
・１２月ころから工場を移動し第一工場で剥いたホタテの殻集めや剥き身の回収を行う。剥き身の選別作業も実施。

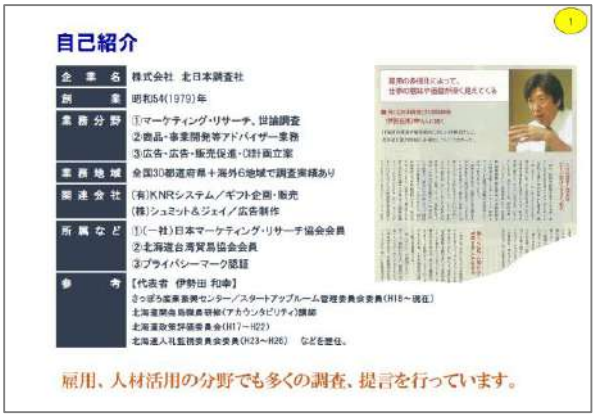
8　網走市開催事例報告資料-3（サンライズ・ヨピト発表）

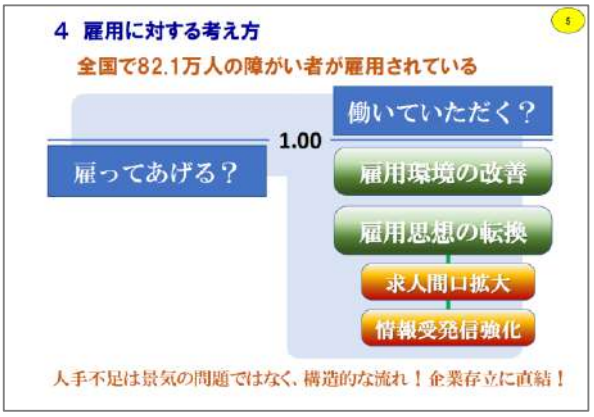


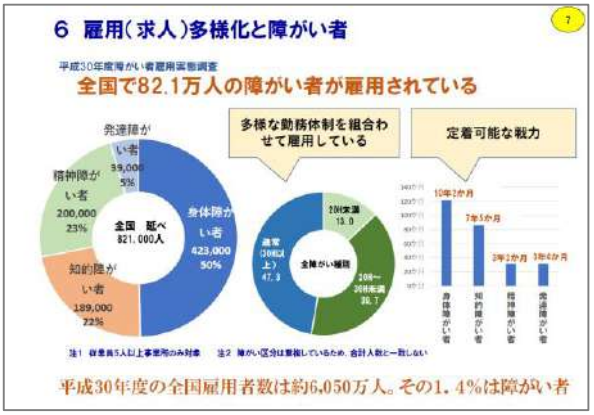




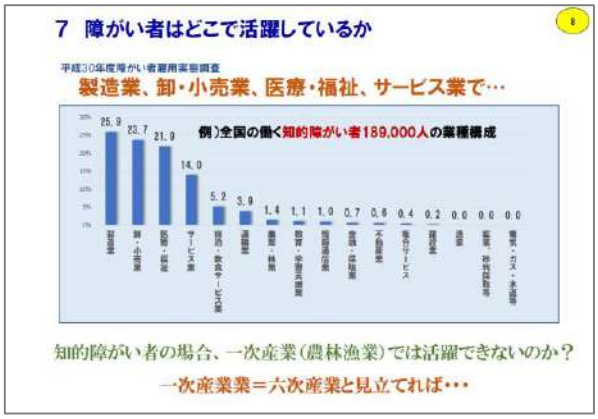
9 事例報告会講話資料-1（稚内・網走・旭川開催共通）

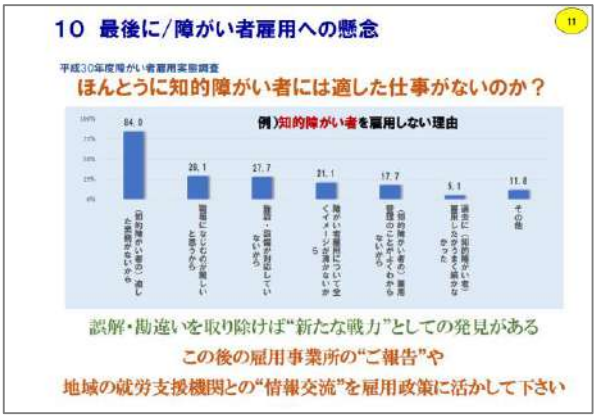






9 事例報告会講話資料-1（稚内・網走・旭川開催共通）





10 告知用DM

・オホーツク、宗谷管内水産関連企業：81社　へDM郵送
・オホーツク、宗谷、旭川障がい者福祉サービス事業所：202事業所　へDM郵送

11　事例報告会モニター写真

①稚内市開催

②網走市開催

③旭川市開催

Ⅳ

事業の波及資料

（1）事業紹介新聞記事　読売新聞　令和元年(2019年)10月24日掲載

障害者に新たな門戸

水産加工業 2人就労

道マッチング事業

給与水準 健常者並み

慢性的な人手不足に悩む水産加工業者と、安定した雇用を望む障害者とのマッチングを図る道の福祉事業「水福連携」で今月、健常者と同じ給与水準で2人の就労が実現した。道によると、水産加工業では全国初。道は、障害者になじみの薄い水産加工業での就業拡大につなげたい考えで、来年1月までに更に3人の就労を目指している。

手作業に頼ることの多い水産加工業の人手不足は深刻だ。2016年に道内で受け入れた外国人技能実習生の55%、3865人は水産加工業で働いた。オホーツク海沿岸は今秋、5年ぶりのホタテ豊漁で水産加工場はフル稼働が続き、人手不足に拍車がかかっている。

このため、道はオホーツクと宗谷地方を水福連携事業の重点地域に指定。両地方を中心にアンケートや聞き取り調査を実施し、障害者雇用に前向きな約50業者の情報を、障害者雇用に実績がある事業主らでつくる北海道障がい者職親連合会などに提供し、マッチングを進めた。

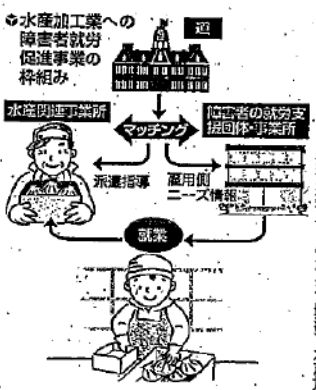
その結果、知的障害はあるが水産加工業に興味を示す網走市の男性(19)とオホーツク地域の男性(49)が、それぞれ地元のホタテ加工場で試験採用された。2人は8月以降に約2週間、段ボール箱の組み立てやホタテの箱詰め、網の補修などの実習をし、今月1日に正式な就職が決まった。

障害者の就労を巡っては、不向きな作業に従事してパニックに陥るなど、トラブルが起こることもある。道は今回、トラブルを未然に防ぐため、社会福祉法人の職員らがコーディネーター役で積極的に職場環境の改善に関与する仕組みを導入。網走の男性の場合、地元の社会福祉法人が加工業者に助言し、仕事は比較的単純な作業に絞り込んだという。

賃金は、健常者とほぼ同水準を実現した。網走の男性は1日7時間働き、週休2日で月給は16万円台。オホーツク地域の男性は、1日8時間労働で月10日休み、月給は18万円台だ。障害者が職業訓練を兼ねて働く就労継続支援事業所では、月給は高くても約7万円、訓練が中心の場合は約1万9000円にとどまる。

道障がい者保健福祉課は、これまでは障害者が水産加工業で働く視点が欠けていたと認める。その上で、担当者は、「実際の雇用に結びついたのは大変喜ばしく、突破口が開けた。健常者が飽きやすい単純作業などで、障害者は逆に力を発揮しやすい」と話す。

北海道障がい者職親連合会の支倉光一事務局長は、「我々は障害者の自立を促すとともに健常者との共生を目指している。水産加工業への正規雇用を実現する道の今回の事業は、我々にとって願ったりかなったりだ」と歓迎している。



（2）事業紹介新聞記事　北海道新聞　令和2年(2020年)1月12日掲載

水福連携

水産加工業への障害者就労

道が支援拡充

初の正規雇用で弾み

道は本年度、水産加工業への障害者の就労を進める「水福連携」事業に取り組んでいる。深刻な人手不足に直面する水産加工業者と、安定した雇用の場を求める障害者団体をマッチングし、昨年末までに障害者4人が、健常者と同じ給与水準で正規雇用された。道によると、行政の仲介に基づき、水産加工業で障害者の就職が実現したのは全国で初めて。道はさらなる就労拡大を目指している。

水福連携は、障害者が農業分野で活躍する「農福連携」と同様に、障害者の社会参加を促す取り組み。国が昨年6月に策定した「農福連携等推進ビジョン」では林業と福祉が連携する「林福連携」とともに水福連携の推進を明記している。

道は本年度の重点地域としてオホーツク、宗谷管内を選び、約150の水産加工業者に調査やヒアリングを実施。各地にある障害者の支援団体などを通し、就職を希望する障害者の情報を照合し、就労に結びつけた。障害者の就労支援に当たる北海道障がい者職親連合会の支倉光一事務局長は「水産加工業の仕事は、障害者の特性に合っているものも多く、今後の雇用拡大が期待できる」と歓迎している。

昨年末までに就職した4人は網走市や旭川市などに住む19～54歳のいずれも男性。知的や精神の障害がある。地元の水産加工会社の試験を受けて採用され、ホタテの殻むきや箱詰め、段ボール箱の組み立てなどを行っている。4人のうち1人は午後だけの勤務で、3人は日勤。3人の月給は16万～18万円で、週休2日など健常者と変わらない雇用条件だ。

道は受け入れ業者の相談を受けるなどのサポート体制を整え、今後は事例報告会で事業の成果を周知する。2020年度も対象地域を変えて事業を継続する予定で、「水福連携という言葉自体を広めていきたい」（障がい者保健福祉課）と強調する。（竹中達哉）

（3）特設HPによる事業紹介－2

北海道の「水福連携」の取組み

「地場産業障がい者就労促進事業」事業概要

●事業目的

人手不足が深刻な地域の水産加工業をはじめとした地場産業の新たな担い手として、障がいのある方の就労を促進し、水福連携など福祉と地場産業との連携により新たな就労の場を創出し、地域での自立を促進します。

「地場産業障がい者就労促進事業」業務内容

●コーディネーター派遣による地場産業と障害福祉サービス事業者等とのマッチング支援

水産加工業をはじめとした地場産業にコーディネーターを派遣し、障害福祉サービス事業者等とマッチングを支援し、障がい者雇用を促進します。

MENU

www.prc.ne.jp/news/　　1/7

2020/1/12　　NEWS | 株式会社ピーアールセンター

（委託者）

北海道保健福祉部障害者保健福祉課社会参加グループ

（受託者）

「地場産業障がい者就労促進事業委託業務」受託コンソーシアム

代表者　株式会社 ピーアールセンター

構成員　一般社団法人北海道障がい者職親連合会

【お問い合わせ先】

担当：㈱ピーアールセンター　小黒

TEL：011-222-5555

FAX：011-261-0428

受入事業者を対象に、障がい者を継続して雇用するためのノウハウ等をアドバイスし、障がいのある方の就労継続を支援します。

●事例報告会の開催

関係事業者、障がい者の就労支援機関などを対象とした事例報告会を開催し、事業成果の浸透を図ります。

「障がい者雇用事例報告会」概要

- 開催地：網走市・紋別市・苫小牧市
- 開催予定時期：令和元年12月中旬（予定）
- 報告会内容：
  - ミニ講演「地場産業における課題と新たな人材」
  - 事業所報告「障がい者雇用の現場から」
  - 座談会「障がい者のスキルをどう伸ばすか」「障がい者雇用に係る留意点」

●事業スキーム

別紙PDF参照

障がいのある方を募集しています。

本事業では、障がいを持っておられる皆様と、赤谷・オホーツク地域をはじめとした道内の水産関連事業者とのマッチングを支援し、障がいのある方の水産関連事業者への正社員就職を支援しています。

障がい者の皆様をはじめご家族の皆様や関係者の皆様で道内水産関連事業者への正社員就職にご興味のある方は、問い合わせ先、担当へご連絡を お願いします。（随時募集中）

●水産関連業・水産加工関連業で仕事に取り組む、障がいのある皆さん

マルゼン食品株式会社よりご提供

2020/1/12　　NEWS | 株式会社ピーアールセンター

令和2年1月発行

「地場産業障がい者就労促進事業委託業務」報告書

発　行　元　　北海道保健福祉部福祉局障がい者保健福祉課社会参加グループ
〒060－8588
札幌市中央区北3条西6丁目
TEL（011）231－4111（代表）
（内線）25－729

業務委託先　　「地場産業障がい者就労促進事業委託事業」受託コンソーシアム